

# 紫 箒 SHIJUN



## 11月27日(日)は ホームカミングデー 第19回 同窓生の集い

今春卒業 (63期 平成23年卒)  
卒業10年 (53期 平成13年卒)

無料  
ご招待!

卒業25年 (38期 昭和61年卒)  
卒業50年 (13期 昭和36年卒)

“同窓生の集い”は母校文京高校を舞台に毎年懐かしい恩師も多数出席され、多くの年代を超えた同窓生の交歓の場として賑わっています。昨年からは場所を体育館に移して、新入会員歓迎会として今春卒業の63期も無料招待です。奮ってご参加下さい。なお、78歳以上の方は今回から無料です。招待期は当日1時受付後、記念のクラス写真を撮影し(時間厳守)、集い終了時にはその記念写真をお渡しします。

●招待期以外の方々もお誘いあって懐かしい母校へ是非お出かけください。

- 日 時 11月27日(日) 午後2時開会～4時 (一般受付1時半～) ●場 所 母校体育館
- 軽食と飲み物を用意しています。(禁酒・禁煙) クラブOB会、同期会打合せ、学年幹事選出にもご利用下さい。
- 会 費 招待期以外の方は2,000円です。同封の振込用紙をご利用下さい。(振込締切 11月13日。当日受付可)
- 在校教職員はじめ恩師・旧教職員はご招待です。ご多忙とは存じますが、是非ご出席のほど宜しくお願い申し上げます。

招待期を担当された先生で、当日ご出席の予定の先生方は、(順不同)  
藤倉好光先生 (38期)、大橋洋一先生 (38期)、鈴木啓介先生 (53期)、沼田英一先生 (53期)



昨年の「同窓生の集い」は体育館で初めて開催したこともあり、約420名が参加しました。写真は当日の記念写真より。

### 運営協賛金、奨学賛助金等にご協力を!

- |                 |           |                 |            |
|-----------------|-----------|-----------------|------------|
| 1. 同窓会運営協賛金     | 1口 3,000円 | 4. 名刺広告掲載料(カラー) | 1枠 10,000円 |
| 2. 奨学賛助金        | 1口 5,000円 | 5. ホームページ広告(1年) | 1枠 10,000円 |
| 3. 「同窓生の集い」申し込み | 1人 2,000円 | 6. その他……        | 目的を明示した寄付。 |

●卒業クラスの名簿の空白を埋めましょう。空白の方と賀状交換などをされている方は、同窓会ホームページのアドレスを友人の方に連絡していただけませんか。ホームページからご本人が住所を同窓会に簡単に登録でき、紫箒が届きます。また誤り・変更がある場合は、同窓会宛に、葉書、封書または、同窓会ホームページからご連絡をお願いします。

学校には特に紫箒到着後電話を掛けないで下さい

名刺広告を活用しましょう!紫箒の発行部数は約16000部です。ご自身の現状報告・同窓生へのメッセージ・お仕事の紹介などにご活用ください。1枠1万円です。希望者は同窓会広報部「紫箒」担当宛に、ご連絡をお願いします。

<プライバシーポリシー> 同窓会が保有している住所等の情報は紫箒郵送、同窓会、同期会等の連絡にのみ使用し、ご本人に確認することなく、そのほかの用途には使用致しません。

文京高校同窓会会報紫箒54号 平成23年10月●日発行 発行人:杉本安弘 編集人:梶野茂男 表紙写真:梶野茂男  
発行:東京都立文京高校同窓会 〒170-0001 東京都豊島区西巣鴨1-1-5 東京都立文京高等学校内 印刷:恵雅堂出版社

※注 第18回同窓生の集いで、12期代表杉本副会長(当時)より君崎前会長に寄付金を手渡すところです



### 東京都立文京高等学校同窓会誌

<http://www.bunkyo-ob.net/>

文京高校同窓会

検索

紫箒(しじゅん)はスクールカラーの紫と若竹のようにすすくと躍進する箒から名付けられました。



## 学年幹事一覧表

学年幹事 あと5名で全学年がそろいます。

平成21年4月の総代会で会則が改正され、クラス幹事制から学年幹事制に変わりました。各学年で2名ずつ選出された結果が下記のリストです。あと五つの学年(45期、46期、48期、58期、59期)が1名ずつの選出ですので、あと1名ずつの選出をお願い致します。(P.37 会則 第7条 をご参照願います)

期	卒業年	氏名	組	期	卒業年	氏名	組	期	卒業年	氏名	組
一	1945 (S20)	末 正明	B	21	1969 (S44)	永山 加秀	A	45	1993 (H5)	浅尾 圭英	C
		八木 俊雄	C			水村 俊雄	H				
二	1945 (S20)	花形 弘道	A	22	1970 (S45)	矢島 誠	G	46	1994 (H6)	富田まこと	E
		赤坂 正雄	C			飯塚 嘉平	G				
三	1946・7 (S21・22)	藤ヶ谷敏明	C	23	1971 (S46)	飯沼 美雄	D	47	1995 (H7)	山内恵美子	B
		小室 陽一	E			渡辺 曜	I				
四	1948 (S23)	高橋 明	A	24	1972 (S47)	中沢 淳子	D	48	1996 (H8)	山下 直	B
		菊地 達長	C			椿 光弘	D				
1	1949 (S24)	信田 重昭	AB	25	1973 (S48)	隅田 彰子	C	49	1997 (H9)	若松 照子	F
		原 巍	AB			加藤 訓弘	H				
2	1950 (S25)	森 理	A	26	1974 (S49)	時田 公代	I	50	1998 (H10)	小川 六月	C
		横沢 靖夫	C			加藤 信浄	B				
3	1951 (S26)	太田 敏夫	A	27	1975 (S50)	石渡 政嗣	G	51	1999 (H11)	大山 浩太	B
		菊田 芳治	D			相川 智行	B				
4	1952 (S27)	海老原嘉雄	B	28	1976 (S51)	相川 政美	C	52	2000 (H12)	宮川 学	G
		榎本 幸三	E			湯沢 一夫	A				
5	1953 (S28)	和田 義雄	B	29	1977 (S52)	齋藤 智夫	B	53	2001 (H13)	齋藤 理世	A
		林 敏子	D			青木 正治	B				
6	1954 (S29)	椎橋 章二	A	30	1978 (S53)	磯部 隆之	H	54	2002 (H14)	後藤 淳也	B
		青木 一郎	B			島田正由美	A				
7	1955 (S30)	山添 忠親	A	31	1979 (S54)	三井 由美	A	55	2003 (H15)	田嶋 克美	A
		中尾 充宏	E			鈴木 晶子	A				
8	1956 (S31)	鈴木 秀男	B	32	1980 (S55)	田中 祥一	C	56	2004 (H16)	三田 正人	D
		小林 計夫	C			兼坂比呂美	H				
9	1957 (S32)	石川 有二	B	33	1981 (S56)	高橋 寿子	A	57	2005 (H17)	大石 知弘	B
		鈴木 昌夫	C			牧田 清美	A				
10	1958 (S33)	向井 清	A	34	1982 (S57)	川口 和哉	C	58	2006 (H18)	石田 和利	E
		和田 為義	D			花輪 健	C				
11	1959 (S34)	飯塚 和男	C	35	1983 (S58)	吉井久仁子	A	59	2007 (H19)	片岡 忠夫	D
		大澤 昌平	C			増川 英治	D				
12	1960 (S35)	島田 承男	D	36	1984 (S59)	宮原 裕行	B	60	2008 (H20)	竹内 邦彦	A
		白岩 智子	E			長崎 雄三	C				
13	1961 (S36)	鈴木 孝	C	37	1985 (S60)	澤 陽子	A	61	2009 (H21)	塚越 航	E
		竹中 水及	C			真貝 昌美	H				
14	1962 (S37)	常世田幸久	D	38	1986 (S61)	平出裕美子	D	62	2010 (H22)	浅川 大輔	B
		桜井 勇	E			野尻 嘉平	G				
15	1963 (S38)	松本 嘉章	A	39	1987 (S62)	横堀 幸男	A	63	2011 (H23)	本石知可子	A
		桜井 正樹	H			小甲 和江	B				
16	1964 (S39)	大川 衛	E	40	1988 (S63)	星 達樹	E	64	2012 (H24)		
		竹本 悠	G			高木 園子	F				
17	1965 (S40)	大橋 邦彦	E	41	1989 (H元)	武 信男	A	65	2013 (H25)		
		稲見 昌徳	H			山田 泰斗	B				
18	1966 (S41)	金木 徹	B	42	1990 (H2)	樽美 理恵	C	66	2014 (H26)		
		宮本 智	H			為国 孝久	D				
19	1967 (S42)	梶野 茂男	A	43	1991 (H3)	成田 知美	A	67	2015 (H27)		
		三輪 慎悟	H			小森 豊	E				
20	1968 (S43)	五十嵐真理子	G	44	1992 (H4)	安達絵美子	B	68	2016 (H28)		
		土田 明	G			永松新太郎	E				

「東日本大震災」で被災された会員各位に心からお見舞いを申し上げます。

本年3月11日発生 of 未曾有の巨大地震・大津波・原発事故は東北から関東にのみならず、千年に一度の、まさに「国難」とも言うべき大被害をもたらしました。

被災された皆様に衷心よりお見舞い申し上げます。

同窓会役員一同

### 平成23年度 役員等

名誉会長	静谷 晴夫	旧四期B
会長	杉本 安弘	12期C
副会長	岡本 憲治	9期F
副会長	榎木 正義	12期C
総務部長	常世田幸久	14期D
副部長	大川 衛	16期E
会計部長	有賀 慶子	12期F
副部長	大野 公代	19期B
会員部長	小林洋一郎	18期B
副部長	大野 透	20期H
広報部長	梶野 茂男	19期A
副部長	中嶋美地世	20期H
集い部長	榎 恒一	26期F
副部長	花輪 健	34期G
催事部長	永山 加秀	21期D
副部長	山田 泰斗	41期B
監査	鈴木 秀男	8期B
	中村 富秋	9期E
顧問	横沢 靖夫	2期C
	太田 敏夫	3期A
	榎本 幸三	4期E
	林 敏子	5期D
	若尾 迪治	10期A
	君崎 悦子	11期E
在校OB教諭	柳屋 伸明	32期H
常任幹事	山添 忠親	7期A
	竹中 水及	13期C
	宮本 智	18期H
	大堀 真敬	20期H
	根木 敏孝	28期G
	三井 由美	31期A
	田中 祥一	32期C
	兼坂比呂美	32期C
	増川 英治	35期H
	近澤 昭一	36期E
	内藤 裕義	47期B
	山内恵美子	47期B

### 目次

紫笥第54号「秋の文京」「額紫陽花と都電」表紙	
新役員・常任幹事	表紙見返し
学年幹事名簿	1
新会長挨拶(杉本安弘 12期C)	2
新校長挨拶(星野裕史)	3
あの頃の文京(13期・昭和35年度卒業)	4
あの頃の文京(38期・昭和60年度卒業)	6
直撃インタビュー No.30	8
東京芸術大学教授 作曲家 松下功 22期	
わが家は親子で文京生 第1回	10
31期+60期+61期(塚越一家)	
体育祭写真特集	13
【特集】新執行部に聞く(座談会)	14
【特集】都電百周年を迎えて	18
甲子園への道	20
卒業生進路状況	21
海外同窓生便り⑥ベイカン文子	22
海外同窓生便り⑦中野美津子	23
至誠一貫の由来 旧制中 一期末正明	24
同窓会ニュース①総代会概要(広告)	25
同窓会ニュース②校長訪問、PTA顔合わせ	26
同窓会ニュース③奨学金応募論文審査結果	27
同窓会ニュース④奨学金模範論文	28
同窓会ニュース⑤紫雲祭・校歌祭	29
同窓会ニュース⑥恩師の授業(13期)	30
同窓会ニュース⑦恩師訃報 佐々木先生	31
同窓会ニュース⑧職員異動・同期会	32
同窓会ニュース⑨クラス会他	33
同窓会ホームページサイトマップ	34
運営協賛金、奨学賛助金、その他寄付名簿	35
平成22年度会計報告、23年度予算	36
文京高校同窓会会則・編集後記	37
第19回「同窓生の集い」	裏表紙





# 会長に就任して

## 杉本 安弘

平成23年度会長となりました12期(昭和35年卒業)の杉本です。

同窓会会則に則り、4月17日の総代会で承認を受けました。総代会終了後、大先輩から「おめでとー」と言っつより「苦労さまだね」と言われました。まさにそのとおりで閉塞感漂う日本経済に追い討ちをかけるような千年に一度の大震災・大津波・原発事故と言っつなかでの船出となりました。

母校も歴代の校長先生はじめ諸先生のご努力で上向き基調にあります。皆様と一緒に「楽しい同窓会」「後輩を支援する同窓会」にしていっつではありませんか。ご支援・ご協力をお願い申し上げます。私の同窓会に対する考え方を述べます。

第一に、私がかかっていることを四字熟語で表現すると、「言行一致」「社会正義」です。言ったことは必ず実行しよつと考えております。

また価値判断の基準は私利私欲ではなく、世の中の人々が生きていく上で好ましい仕組みとはなにか、です。

### 同窓会は異業種交流の場

第二に、「高校の同窓会」の考え方ですが、小中学校の場合はピンからキリまでの仲間がおりましたが、高校の場合は学力でも家庭環境でもほぼ似通つております。また大学等の場合は専門分野が狭まり、仕事も似通つているのに対し、高校では友人がかなり広い範囲で仕事をしております。その意味では、「異業種交流の場」

が既にできていると言えらると思えます。「文京」を卒業しているわかつたとたん、先輩・後輩と言つ年齢の壁を軽々と乗り越えることができます。ボランティア活動を考える場合、高校の同窓会は好ましいもの一つではないでしょうか。

### 同窓会への三種の貢献

第三に、同窓会に貢献するには三種の方法があります。即ち①知恵を出す。②汗を出す。③寄金を出す。の三種です。

①の「知恵を出す」とは、役員になり、同窓会員(と未来の会員である在校生)のニーズに応える施策を考えることです。

②の「汗を出す」とは、役員・常任幹事になり上記の施策を実行・実現することです。

③の「寄金を出す」とは、仕事をもち、時間的余裕がない場合、上記施策を実現する寄金を同窓会に寄付して頂くことです。

この三種の方法のいずれでも結構ですから、同窓会に貢献される方は大歓迎です。最後になりますが、このよつ「出

す」だけでなく先輩・後輩から学ぶことも多く、「入つてくる」ものも多々あります。一人でも多くの方が参加されることを期待しております。

△略歴▽ 昭和17年1月 豊島区生まれ。豊島区立西巢鴨小学校・大塚中学校を経て、昭和32年に文京に入学。35年卒業とともに東京大学文科一類に入学し、39年法学部を卒業して「富士写真フィルム」に入社。ほとんどを本社で企業参謀として働き、32年余在籍の後、平成8年11月から業界団体である「写真感光材料工業会」(写真のフィルム・印刷紙の製造会社)の団体専務理事になり、平成18年7月末まで10年弱在籍。合計42年余フルタイムで働く。



# 文京高校に着任して

## 校長 星野 裕史



4月に着任しましたが、早くも半年が過ぎよつとしております。この間、杉本会長を始め同窓会の皆様には本校への支援に御尽力いただき、たいへんありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

本校は昨年七十周年記念行事を終え、新たな十年へのスタートを切りました。これまでの「学力向上推進指定校」「部活動推進指定校」「スポーツ教育推進校」に加えて、今年度から「言語能力向上推進校」の指定も受け、更に教育活動を充実させております。具体的には「進路指導の充実」「規律ある自由の実現」「部活動・行事の振興」そして「知の探究の重視」の四つの柱が中心になりますが、その一つでも欠

けることのないよつに取り組んでいるよつです。

さて、3月の東日本大震災は未曾有の被害をもたらしましたが、同時に起きた原発事故は私たちの生活にも大きな影響を与えました。避難を余儀なくされた地域の学校からは多くの生徒たちが転校を迫られましたし、不安定な電力供給は本校の学校運営にも支障を生じました。そして、その後の政治や経済界の混乱は言つまでもありません。しかし、そんな中でもいろいろな工夫しながら、なんとか正常に近い形での活動を実践しております。それとよつのも、この混乱の中をくぐりながら、次の時代への解決策を考え、実行していけるのは、今の高校生の世代だ

からです。知恵と勇気を持って何事にも取り組んでいく、そんな生徒たちをしっかりと育てていかなければ、私たちの未来はありません。高校で学んだことを、更に、大学などの上級学校で深めて、新しい時代にふさわしい方策を見出してくれる。その第一歩を築いていく。そんな大役を担っているよつと大げさですが、まずそのような強い自覚と使命感を持つていくことが必要だと思えます。そう思うと、どんな苦境であつても頑張れる、そんな気がします。そして、生徒たちに大きな期待を寄せることができます。今は頼りない小枝でも、いつかは太い幹の大樹になる、そして、私たちを護つてくれる。まさに、文京高校のあの椎の木のように。

文京高校はこのよつな次代を担う人材をこれまで七十年にわたつて育ててきました。そして、これからその歩みが続けてまいります。同窓会はそのよつな後輩を育てるところから始まり、世代を超えて母校を慕つ老若が集う場所でもあります。これからも文京高校を応援し、後輩の文京生を支援していく。そんな力強い組織であつてほ

しいと思えます。ますますの同窓会の御発展と会員の皆様の御健勝を祈念して、着任の御挨拶とさせていただきます。





# あの頃の文京

(13期・昭和35年度卒業)

まもなく古希を迎えようという年、既に鬼籍に入った友人も居る中、

卒業五十年の記念すべき会に臨めることは、真に喜ばしく感慨深いものがあります。色々とご教示・ご指導を頂いた恩師に他界された方も居られ、この機会にお会い出来ないことは一抹の寂しさも感じられます。同時に、我が母校の深い歴史を感じられます。

此処文京に学び青雲の志を抱き人生の一步を踏み出し、夫々に社会に貢献し、又、大事を成して来られたことと思います。時代は日本が経済成長を踏み出した時でありその後の日本の発展と共にひたすらに人生を過ごし、今、

その一線から退き、所謂林住期にあって新たな人生を穏やかにも様々に過ごしている方が殆どかと思えます。そうした中、改めて五十年を振り返る時、自分の人生が思い返されるようで、何か興感を覚えるのは、私だけでしょつか……。高校時代、それは多感な青春の真ただ中にあり、人生を決め

る大切な時でもありません。同じ学び舎にある学友とは、時には良きライバルとし、時には気の置けない仲間として、学び、遊び、悩み、青春を語り……。お互いに励ましあい、楽しい日々を過ごしました。クラス担任の先生や教科担任の先生には、勉強だけに止まらず人生や進路、悩みなど個人的にも様々な教唆を頂き人生観や思想の醸成に大きく影響を受けた方も多いと思えます。

今回の寄稿に当り、卒業時の担任でご存命の恩師は竹内道雄先生だけとなり、師も身体を崩しておられお話を聞くことが出来ません。口頭興に依りては集まり徒然語らう仲間と昔を振り返ってみました。其の折の話題の幾つかを、ご紹介することで表題に変えさせて頂こうと思えます。

## あの頃の文京

私どもが三年間を過ごした学び舎は、入学した昭和三十三年当時建物は未だ真新しく随分とモダンに感じられました。正面の入り口の教務課を右手に見て階段を上る。広い廊下を挟んで教室と整然と並んだロッカーコーナー。特別教室を挟んで六教室。大きな窓から明りが差し込む広い教室。図

書館棟の左右に校門と運動所が見渡せるベランダ。登校時にはロッカーで上履きに履き替え支度をして教室に入る慌しい一時。正面の教室の巾一杯の緑版、其の前で教鞭をとる先生……。こうした情景が懐かしく胸に浮かんで来ます。

当時の定員は三百名で男子が二百名、女子が百名でした。男女共学が四クラス、男子だけのクラスが二クラス、それぞれ五十名の編成でした。男子だけのクラスは男子高の名残なのでしようか、毎年新学期にクラス編成が行われますが、中には二年間を通して男子クラスの生徒もおり、多感な青春時代に不満を覚えた者も居たようです(笑)。筆者も、男子クラス・同じ竹内道雄(歴史担当)に就いて学んだ一人です。

当時は、東大に何人入学したかが公・私立共に高校の評価でありステータスとされる受験地獄「灰色の青春時代」と謂われた時代でもありませんが、文京の校風は自由でのんびりしたものでそうした事を余り感じなかったように思い出されます。それでも、東大やそれに準じる有名難関大学に毎年数名は進学しており、劣らざるレベルにありました。登校時に学生が横列に

お喋りをして歩き他の往来者に迷惑をかけている情景を見かけますが、こうした事が無い様に一列縦隊式にして登校し担当の先生が校門で点検するという社会倫理的な規律を重要視する側面もありました。寧ろこうした余裕を感じさせながらもきちっと規律を守る校風の下で、高校時代という人生における大切な時期を過ごせたことは、受験勉強に身をすり減らして過ごす事よりも良かったと思われれます。

## 恩師の思い出

当時の授業の記憶は遠い時を経て曖昧となりましたが、幾つか感銘深いことがありました。受験生には「傾向と対策」と言った教本が人気でしたが、授業はそうした受験を意識した出題傾向や知識詰め込みの授業ではなかったように記憶しています。「知っている事は学ばなくても良い」(長谷川先生)、「積分は微分の逆様に考える」(竹村先生)、「史実の意味を、時代背景を正しく捉えて考える様にしなさい」(竹内先生)、「物理の位相は宙返りする飛行機の乗っている様に考えればよい」(菅野先生)等等……。教科の面白さや理解のきっかけ、智の意義を識り、又、英語教材に「日米安全保障条約」を使



用(金子先生)、読・書・文法の英語教育の中での「英会話」(小島先生)、歴史考察と論評の論文提出(竹内先生)、授業前の化学式十分間暗記(奥田先生)……。と特色ある授業を思い出すと枚挙

に尽きません。同時に、そうした教室での教育とは別に、課外の時間帯の個別指導、休日にも自宅に訪問したり、ハイキングや旅行に行ったり……。そうした中で色々とお話を伺ったり知りも得て、資質や趣向・志向に合わせた進路教唆や悩みの相談等々に人生観や思考の醸成も育てられ、人間的にも成長して行けたと思えます。先生方は何時も笑顔で優しくも時に厳しく接して頂きました。鎌倉時代からの古刹・新潟県十日町の神宮寺の住職でもある竹内先生の何時も絶やさぬ笑顔と臆蕪無

い振舞いは、其の出自にあるのでしょつか殊に印象深く良き範となりました(竹内先生については、紫筍五十一号参照)。良き師に恵まれた高校時代であつたと感慨されます。

誇りを持って過ごし、足元を確りと一時一時を大切に、一事一善ベストを尽くされ、同時に母校文京の一層の発展に寄与されることを願って止みませ

(平成二十三年七月一日  
文責・五十嵐 力 13期C組)

## 13期生の文京軌跡

### 昭和33年度(1958年)

4代稲崎脩平校長着任、●担任 主任築山、A組:井出、B組:竹内、C組:竹村、D組:金子、E組:荒井、F組中屋の各先生●5月遠足、●7月校内球技大会、●9月プール完成、●10月文化祭、体育祭、3月球技大会、●甲子園への道:2回戦0-17法政一

### 世の中の主な出来事

EEC設立、●売春防止法施行、●巨人長島茂雄4打席4三振デビュー、●日清食品インスタントラーメン新発売、●王貞治巨人入団●明仁親王、正田美智子さんと婚約、●東京タワー、●岩戸景気(物価:封書10円、葉書5円、バス15円、風呂代16円、理髪料150円)●新一万円札、●テレビ:月光仮面、私は貝になりたい●流行歌:おーい中村君、星はなんでも知っている●流行語:イカス、ご清潔で、ご誠実●プロ野球:西鉄3連敗4連勝で3連覇

### 昭和34年度(1959年)

●担任 主任築山、A組:中屋、B組:今津、C組:井出、D組:長谷川、E組:竹村、F組竹内の各先生、●1年7学級に学級増5月遠足大島、●7月校内球技大会、●大塚中学校校舎撤去(校地回復)●10月文化祭、体育祭、3月球技大会、●甲子園への道:1回戦3-5昭和一商

### 世の中の主な出来事

皇太子・正田美智子さんご成婚●東京五輪開催決定●社会党分裂●キューバ革命●メートル法完全実施●国民年金制度発定●はがき20円、朝日新聞月ぎめ390円●丸ノ内線開通●流行語:がめつい奴、トランジスター・グラマー●雑誌:朝日ジャーナル、少年マガジン創刊●フジ、教育テレビ放送開始●TV:スター千一夜、ローハイド●映画:ペンハ、人間の条件●歌南国土佐を後にして、黒い花びら●野球:南海、巨人に四連勝で日本一

### 昭和35年度(1960年)

●担任 主任築山、A組:井出、B組:金子、C組:竹内、D組:竹村、E組:長谷川、F組中屋の各先生、●3月増築校舎(6教室)竣工、●1年8学級、2年7学級に学級増、●5月体育祭、●7月校内球技大会、●10月文化祭、●11月京都・東北修学旅行、●3月卒業式

### 世の中の主な出来事

●岸首相、新日米安保条約調印、●チリ地震津波、●三井三池炭鉱争議、●安保反対闘争、●新安保強行採決、●新安保条約発効、岸内閣総辞職、●池田内閣成立、●所得倍増計画、●ダッコちゃんブーム、●コーヒー60円、大卒初任給12.190円  
●インスタント食品ブーム、●流行歌:ステキなタイミング、●流行語:声なき声、交通戦争、私は嘘は申しません、家つき・カーつき・婆あ抜き●本:性生活の知恵、●TV:怪傑ハリマオ、●野球:大洋、大毎に4連勝で日本一



# あの頃の文京

(38期 昭和60年度卒業)

招待期って何？クラス幹事って誰だっけ？

そんな4クラス6人が集まったのは暑い夏の日。どつやう私達は卒業してから25周年で同窓会に、招待、される代りしく…。その前に紫旬に、座談会なるもの様子を載せろべく、座談、しなくてはならぬという。取り敢えず訳も分からぬままでもクラスもバラツキがあるけど大塚のファミレスで、座談会、を始めた…。

まず、久しぶりに文京高校に行ってみようだった？

「新校舎に入ったのは初めて！って既に建ってから18年くらい経っているらしいけど…私たちがいるのは土足だったから掃除しても全くきれいにならず常に埃っぽかったよね。」

「机がキレイー私たちの頃の机って落書きが必ずあったけど。」

「浴房が効いて感激！」

「OMI(校門前の酒屋)がコンビニ

になつてちょっとショック。OMIのおじさんにはお世話になったもんね」

「折戸通りに歩道が出来た！昔は白線だけだったよね。」

「校門出て左側にパン屋があつて土曜のお昼とか異常に文京生で混んでたよね。」

「地蔵通りのお弁当屋にもから揚げ弁当を安く買いにいった。男子部室の裏から都電の線路側に乗り越えて。校門回りで行くより近い。」

「学校生活の思い出は？」

「プールの一部が異常に深くなかった。3mプールとか言ってた記憶が。」

「今は体育館の上にあるらしいよー！」

「プールの脇がテニスコートで、放課後に社会の藤倉先生と英語の鈴木先生が毎日のようにテニスしてたよね。」

「テニスコートの前で落ち葉集めて焼き辛しかった？」

「やったやうなー学食の脇には焼却炉もあったよね。」

「学食にはお世話になったな。タンメンが美味しかったー確かタンメン200円だった。A定食とかすべ売りが切っちゃうんだよね。」

「売店でも文房具とかの他にもパンとか売ってたよね。40円のアップルパイ

を毎日のように食べてた！」

「印象深い先生は？」

「地学の木村先生。次郎さんね。答えられないと椅子の上に乗せ座、その次机の上、最後は裸足で雪の中ランニング！」

「でも定期テストで全く答えがわからないから、自分はいかに部活に熱心か、を答案用紙いっぱい書いていたら花丸で100点！ってついてた！成績も5だったよー！」

「大塚高校に転任する時に中庭にベンチを寄贈してくれて。次郎さんのベンチ、でよくおしゃべりしてた。」

「数学の稲留先生が同じ問題を1年生と3年生にやらせたり1年生の方が平均点高かったって嘆いてた。」

「だって思い出して勉強の事なんかよけり行事でどんだけ燃えたかって話でしょ！」

「体育祭とか？」

「スローガンがあつたよね。打倒！カール君とか汚せ文ジャ〜とか。」

「文ジャ〜(学年ごとの色違いジャージ)はタサかったよね。うちの代はエッジ&クリーム色ありえね〜！」

「棒倒しは毎回血を見たね。」

「集団演技も燃えたよね。おニヤン子の曲で女装したりしたよね。」

ず、場所を池袋の居酒屋に移し、2人の新メンバーを加え思い出話は尽きず。38期生の長く暑い夜は更けていくのであります。



38期クラス幹事の皆さん

## 38期生の文京軌跡

### 昭和58年度(1983年)

●4月8日入学式(古瀬敦11代校長)、  
●担任:A組:柴崎、B組:浜田、C組:伊藤、D組:藤倉、E組:荒井、F組:野口、G組:前川、H組:上原:I組:大橋(2~3年クラス替えなし) ●5月遠足伊豆下田 ●6月スポーツ大会 ●7月甲子園への道2回戦0-8城西 ●9月体育祭 ●10月紫雲祭 ●1月合唱祭、 ●2月駅伝

### 世の中の主な出来事

●田中角栄元首相有罪判決 ●三宅島大噴火 ●中国自動車道開通 ●東京ディズニーランド開園 ●任天堂ファミコン発売 ●レーガン大統領来日 ●パソコン、ワープロ普及 ●流行語:不沈空母、おしん、軽薄短小 ●映画:細雪、ガンジー ●TV:徳川家康 ●流行歌:氷雨 ●本:積み木崩し、気配りのすすめ ●西武4-3で巨人破り日本一

### 昭和59年度(1984年)

●担任:A組:柴崎、B組:浜田、C組:前川、D組:田原、E組:藤倉、F組:福本、G組:大橋、H組:伊藤:I組:荒井、  
●5月遠足(初島他) ●6月スポーツ大会 ●7月:甲子園への道3回戦0-7城西 ●9月:体育祭 ●10月:紫雲祭、 ●11月:修学旅行(広島・岡山・倉敷) ●1月:スポーツ大会

### 世の中の主な出来事

●第二次中曽根内閣 ●新札発行(福沢、新渡戸、夏目) ●ケリ森永事件 ●疑惑の銃弾・ロス疑惑 ●ピール310円、掛けそば320円 ●冬季サラエボ、夏季ロサンゼルス五輪 ●流行語:まる金、まるビ ●TV:山河燃ゆ ●映画:お葬式 ●流行歌:ワインレッドの心 ●本:愛のごとく ●世相:エリマキトカゲ ●野球:広島4-3で阪急破り日本一

### 昭和60年度(1985年)

●担任:A組:柴崎、B組:浜田、C組:前川、D組:田原、E組:藤倉、F組:福本、G組:大橋、H組:伊藤:I組:荒井、  
●5月:遠足(鎌倉他) ●6月:スポーツ大会 ●7月:甲子園への道3回戦0-7  
大東大一 ●9月:体育祭(3E優勝)、 ●10月:紫雲祭 ●3月卒業

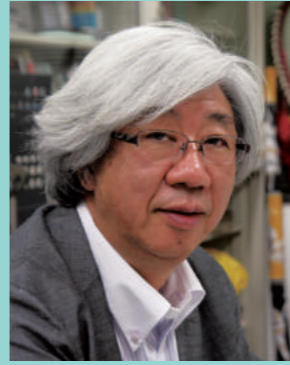
### 世の中の主な出来事

●新国技館落成 ●つくば科学万博 ●NTT、JT発足 ●大鳴門橋開通 ●日航ジャンボ墜落 ●中曽根首相初の靖国神社公式参拝 ●ユニバーシアード神戸大会 ●世相:ファミコンブーム、全国小中で「いじめ」横行 ●映画:乱、アマテウス ●TV:春の波濤 ●流行歌:ジュリアに傷心、恋に落ちて ●本:豊臣秀吉 ●阪神4-2で西武を破り21年ぶり日本一



# 直撃インタビュー 30

**松下 功さん** (22期C、昭和44年卒)  
(社)日本作曲家協議会副会長、アンサンブル東風代表  
東京芸術大学演奏藝術センター教授



好評の直撃インタビューを継続する。今号は、日本の現代音楽の作曲家として国際的に活動の場を広げている松下教授を紹介する。学校群1期生として入学し、高校紛争当時、友人と徹夜で討論し、将来の目標を自覚した若き日々を伺った。

松下 功(まつした いさお)、1951年11月23日生、日本の現代音楽の作曲家として著名である。

## 主な経歴

文京高校22期生。東京芸術大学、及び同大学院にて作曲を南弘明、黛敏郎に師事。1977年、日本音楽コンクール作曲部門入賞。1979年、ドイツ政府学術交流会(DAAD)給費留学生としてベルリン芸術大学にて、尹伊桑に師事。1985年、ドイツ・メンヒェングラードバッハ市国際コンクール1位。1986年、入野賞受賞。1988年〜2003年、東京芸術大学音楽学部作曲非常勤講師、1991年〜99年、尚美学園短期大学音楽学科助教授、1999年〜2003年、尚美学園大学情報芸術学部教授を歴任、また、2003年には「アジア音楽祭2003 in 東京」実行委員長、1999年〜2004年にはアジア作曲家連盟会長を務めた。現在は、東京芸術大学演奏藝術センター教授。(社)日本作曲家協議会副会長。アンサンブル東風代表をつとめ、大変、多忙である。

今回の松下功芸大教授とのインタビューは、32期田中祥一氏の推薦で実現した。東京芸術大学の一番奥にある、演奏藝術センターにある松下功教授の研究室にお邪魔しお話を伺った。以下は、インタビューの概要である。

## 92群へ進学

松下氏は、港区赤坂の出身で男ばかりの五人兄弟の末っ子。小学生時代までピアノをしていたが、しばらく休止する。文京一中に進学した。二中時代では、ブラスバンド部を創設する。音楽高校への進学を希望するが、他の4人の兄が皆私立に進学していたこともあり、都立に入学できればと音楽家志望を認められる。因みに、高校進学直前には文京区本郷三丁目に住んでおり、都立入試が大きく変わった時期でもあり、担任が4学区しかわからないとのこと。92群を志望し合格した。しかし、希望していた近くの向丘ではなく、67年に文京に進学し、赤坂に転居後は、丸の内線の赤坂見附から新大塚経由で通学することになった。

## 紛争・討論・音楽家

学校群制度の1期生である松下氏は、文京を22期生として卒業したが、高3の時に高校紛争に巻き込まれる。当時旧校舎の新館4階にあった図書室が封鎖された時の、苦しい思い出としては、連日連夜友人宅を泊まり歩き、徹夜討論を繰り返したことがある。1カ月以上授業がなく、あと数日授業日数が足りなければ卒業できないところだった。進学状況は散々で、数人のみが現役で、あとは浪人と言っ今からは考えられない状況だった。その封鎖当時の体験では、「将来は何をしたか」がテーマで皆言えられなかったが、僕だけは「音楽家になる」と答えた。すると、「皆『いいな』と言ったのが一番印象に残っている。」このことで、自分の夢がハッキリしたと言える。

## 夢を忘れず

先日、東日本大震災の被災地の釜石に行き、中学生に話す機会があった。その時、私は、「中学生の時は人は人生で一番夢を描く時だがそれを忘れなうよ」と言っ。「。」と言った。田中氏

コンサートを予定している。

## コラボの追求

現在、氏は、ジャンルを超えたコラボレーションを追求している。特に、アジア作曲連盟会長を務めた前後からは活動の舞台をアジアに広め、仏教にまつわる様々な作品を委嘱され発表している。大学でも、演奏藝術センターを拠点に、演奏藝術センター教授として、音楽学部の学生よりも美術学部の学生を多く、3人ほどの講師陣と協力しあって異分野の芸術活動を結び付けプロデューサーとして研究所のような芸術活動を展開している。

その一例をあげれば、文京区春日にある筑波大学付属大塚特別支援学校の知的障害児童生徒と連携して、芸大の教室に招き、暗闇の中で、美術専攻の学生に言葉だけで自己紹介をさせたり、彫刻制作の過程で、全員の生徒に制作途中の作品を触らせ説明させたりしている。このことは、芸大の学生が一番勉強になっている。

## 還暦記念演奏会

この秋、氏は11月22日〜23日に第一生命ホールで天地響應〜松下功還暦

天地響應〜松下功還暦コンサート  
出演 ◆松下功(指揮)、◆澤和樹(ヴァイオリン)、◆林英哲(和太鼓)、◆迦陵頻伽聲明研究会(聲明)、◆アンサンブル東風(管弦楽) 曲目 ◆松下功:「天空の調べ」〜ヴァイオリンと室内オーケストラ(初演) / 和太鼓協奏曲第2番「天地響應」和太鼓とオーケストラ(初演) / 「密教傳來」〜五智如来賛嘆〜聲明とオーケストラ(舞台初演) 入場料 5千円

【主な作品】和太鼓協奏曲「飛天遊」委嘱:ベルリン芸術祭1993、オペラ「信濃の国・善光寺物語」全3幕 長野冬オリンピック公式文化プログラム1997、「信州民謡ハラルス」長野オリンピック・マーチ Orchestral 1998、「津軽三味線協奏曲」津軽三味線、Orchestra 委嘱:文京区民オーケストラ2000、「天空の祈り」〜とことき命に〜委嘱:文京区民オーケストラ 2011 東日本大震災の犠牲者を悼んで

(6月28日) 芸大演奏芸術センター松下研究室で、田中祥一、梶野茂男)

の友人が、NHKの放送を見たと言っ。高校時代の松下氏は、1年生の頃はボサノババンドをやっいて、文化祭の時の演奏を聴いたブラスバンドのメンバーから声を掛けられてから関わるようになったので、自分から入部した記憶はない。この話がきっかけで、松下功氏が文京高校のブラスバンドのOB名簿500人の中で、ただ一人、Conductorと書かれ演奏楽器の記載のない人物であることが判明した。氏は、浪人後に東京芸術大学の作曲科に入学。作曲科の定員は20名で個性的な人物が多かった。同級生に、青島広志があり、少し上の学年に、坂本龍一(1952年1月17日)がいた。(3浪で学年順が逆転する)

現在まで、自分が指揮をしたり、作曲をしたりして関わり続けているアマチュアオーケストラに、文京区民オーケストラがある。日本のアマオケのレベルはそんなに低くない。だから、アマと言っことは考えないで作曲している。こっして氏がこれまで作曲した作品のなかの代表作に、ベルリン芸術祭委嘱作品、和太鼓協奏曲「飛天遊」がある。これは現代音楽としては、全世界で200回余り演奏された大ヒット作品と言える。

文京高校のブラスの指揮経験の長い松下氏だが、自分はコンクールも定派であると言っ。それは、コンクールを中心に据えて部活の練習を積み重ねることにより、皆コンクールで疲れて音





新シリーズ第一回

## わが家は親子で文京生

塚越 淳	31期E	水泳部OB
塚越 海	60期F	野球部OB
塚越 航	61期E	野球部OB

今号から、新しく「親子で同窓生」の連載をスタートする。お知り合いの方を編集部迄、是非、ご紹介をお願いします。

—親子で文京卒業というご様子でお話を伺うわけですが

**塚越淳(じゅん)** 私が昭和54年卒業31期Eです。長男の海(かい)が平成20年卒業60期Fで、次男の航(わたる)が平成21年卒業の61期Eです。実は叔父一人も文京の卒業生です。70周年祝賀会でハワイアンバンドをした塚越弘二(3期E)と泰二(8



期A)です。私は豊島区立雑司が谷中学校(現在の千登世橋中)出身で、文京卒業後玉川大学工学部機械工学科に進み、大学卒業後直ちに日本道路公団に入社。入社後は、機械職として2年程で西日本を中心として各地の転勤を繰り返してきました。

—結婚は社内結婚ですか

**淳** はい。昭和63年です。新潟の糸魚川で高速道路をつくっている時です。

—確か知り合ったのは九州でしたね。

**淳** 福岡で知りあいました。最初の赴任地でした。

—お子さんが生まれたのはどちらでしたか？

**淳** 長男の海が、新潟で、次男の航は広島で生まれました。年子です。—ところで、それぞれいまどちらの大学ですか？

**海** 東京国際大学で3年生です。

**航** 文京学院大学で3年生です。

**淳** ちなみに、子どもたちは、皆千登世橋中の卒業生です。

**航** 小学校は、僕たちは、二人とも5回転校しました。皆さん大変だろうと言われますが、僕たちは楽しいことばかりです。

かりでした。新しい学校に行くたびに新しい友達ができ、人見知りになくなりました。他の県に行っても、僕は、野球をやっていたので、高校に行くと、友達が活躍しているのを雑誌で見るととてもうれしかったです。

**海** 小学校6年の時などは、学校から帰ると、宿題をしないで、ランドセルを放り出して野球をやっていました。田舎なので塾もありませんでした。転校をするとき、「甲子園で会おうぜー」って言っているも別れましたが、友達で甲子園に行けたのは1人だけです。

—他にお子さんは？

**淳** 女の子が二人います。長女は和歌山生まれで豊島高校2年生です。次女は愛知生まれで千登世橋中学校の1年生です。

—皆さんは、高校は文京に進学されたのですが、なぜ、文京を選ばれたのでしょうか？

**淳** 私の時は92群という群制度でしたね。92群は、文京・向丘・赤城台の3校でした。学校は教育委員会が振り分けるので自由には選べなかつたのですが、そのころ都立高は自由な校風のと

ころが多くて、私服だったり、髪の毛が自由だったりでそういうところに憧れて入りました。

子どもたちは二人とも推薦で、海はスポーツ推薦で入学しました。

**海** 僕は、文京で初めてスポーツ推薦を導入したときの1期生です。僕は、都立単願で、野球ができ、通学に余り時間がかからない学校に行きたかったんです。グラウンドが広いのも魅力でした。最初は、父が文京はどうか？頑張れば成績的にも狙えるのではと紹介されました。2年生の時はオール3くらいでしたが、推薦をとろうと思っただけから勉強に力を入れました。塾に通うようになったのはそれからです。野球の練習が終わってから塾に通いました。野球を引退してからはずっと塾で来ました。文京に進む前は4が2つくらいでほとんど5で、推薦で入学できたわけですね。

—淳さんは水泳部OBですが、野球部との係わり合いは？

**淳** 海が2年、航が1年で二人とも野球をやっていたので、私が野球部の父母会長をしました。PTAの会長とい

う声もありましたが重なるのでPTAは監査を2年やりました。

**海・航** 僕らが入学した頃は、野球部員が男子生徒の5分の1位と多くて、12あった部室の10くらいを占拠していた、レギュラーと2〜3年だけが使っていました。

**淳** 海が3年生のときは強くて、東京都の第2シードになりました。

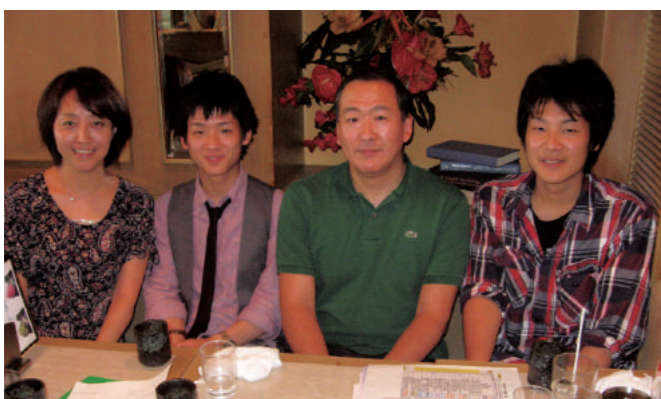
—野球部時代の練習はどのようでしたか？

**海・航** 部員が多いので20名位の6班編成でやっていました。

土曜日は、紅白戦やグラウンドを一面使った練習で、日曜日は一軍・二軍メンバーは他県に遠征に行きました。残ったメンバーは、紅白戦や他校との練習試合をしています。月曜日が休みで、代わりに朝全員で学校の掃除をします。普段は、授業が終わってすぐ3時半頃から練習を始めて、上がるのは6時頃でした。平日はグラウンドと校内を使つての走り込み・ティーバツティングをしました。

朝練は自由参加です。定時制があったので照明を使用していました。

3年生は午後は選択の授業なので、



左からインタビューワーズの鈴木晶子、塚越海、塚越淳、塚越航さん

**海・航** 平岩監督(32期)の選択がなくグラウンドが空いていれば練習をしていました。夏の大会のメンバー20人が発表されて、それに入らない3年はそれが実引退の時期です。でも、夏の大会の予選の試合にはみな、応援にいきます。大会予選の試合が終わると全員が受験勉強です。洗濯は各自が自宅に持ち帰り洗ってもらっていました。

—指導体制はどうでしたか？

**海・航** 平岩監督(32期)の

と、部長の近津先生(数学)と村越先生(物理、昨年急逝)の3人と専属のスポーツトレーナーでコーチの立石善光さん(29期F、大塚特別支援学校指導員)がいました。

**淳** この3人の先生方が活発に動いてくれたおかげで、遠征組、校内組とスムーズに練習をすることができました。

—その練習方法は、都立高校とは思えないですね。

**海・航** 合宿は人数が多くて費用が膨大になるので出来ませんでした。その代わりにほとんど毎週の日曜日に、時には土曜日にも遠征に行きました。

—そうすると、野球部に明け暮れた3年間でしたね。勉強はどうでしたか？

**海・航** はい、野球をしているか、寝ているかで、勉強の方は殆どしませんでした。

—部内で恋愛はありましたか？

**海・航** 有りません。恋愛は禁止でした。基本的に野球が好きで入って来たので、僕らも友人としてしか見ていませんでした。

スコアブックはマネージャーが付けていました。あれは、本当に大変だと

思います。監督の指示で、スピードガンで球速をはかり、球種などもつけていました。これは、部員も協力していました。試合前にはスコアブックを見て分析をしましたが、余り細かい作戦はたえずに平岩監督は、「都立だし」と、僕たちにのびのびとやらせてくれました。

—野球部は結構人気が高かつたのでエピソードは？

**海** そう言えば、新人戦のメンバー発表のとき、無名だった僕が貼り出されたメンバーに、エースとして書かれているのを見て、「えっ！誰っ！」とザワザワつとなつて、クラスをのぞかれたりしたことがあります。

—そうすると、都立高校でもトップクラスだし、学校内でも「有名入」だった訳ですね。

**都立とやっけて負ける気はしなかつたのでは？他の強い都立高校はどうですか？**

**海** 平岩先生が転勤された城東とかでしょうか。

**淳** 都立高校の監督の人事異動は難しいですね。平岩さんが城東に行って、城東の梨本監督(34期A)が広尾に



# 体育祭写真特集



行って、広尾の市川監督が文京に来てと、三角トレードでしたね。平岩監督はチームの基礎を作って、これからという時に城東に行きました。平岩さんと梨本さんは文京OBなので、野球部OBなどは二人のトレードを夢見ていたようです。

**市川監督**と平岩監督は日体大の同級生です。同じ程度の実力のある都立の監督を、ローテーションでトレードしたそうです。

**海** 監督が変わるとチームカラーが全く変わりました。僕らの時代の平岩監督の野球は守備を中心にした野球でした。僕が引退した瞬間に、3点取られたら、10点取り返すという野球になりました。

—話題をかえませんが、高校時代に特に印象に残る思い出は？

**淳** まず修学旅行で、我々31期は9クラスを岡山・広島・山口方面と、東北方面に分けて行きました。

**海・航** 我々は沖繩に行き、一日タナシで島内を見学したが宿の食事が沖縄のものでなくてガッカリしたことなどを覚えています。

**淳** 体育祭の思い出も大きいです。私

たち(31期)が3年のときから、級団別の体育祭が復活しました。縦割りのクラスの対抗ですので、すごく盛り上がりました。今と違って、体育の標準の服装はありませんでしたが、頭髪は染めていませんでしたし、保護者もあまり見に来ていませんでした。今体育祭に行く保護者が沢山見に来ているので驚きます。これは、部活の練習試合や、部活の父母会と同じです。

—時代が変わったのですね。平日なのに保護者がとても多くて驚きます。

**淳** ここ数年間、文京の体育祭に行く生徒たちは、髪を色々染めて好きな恰好をしていますね。服装は体育の標準服で私たちがときの自由な服装とは違います。美を言つと、あの日だけ、野球部では、染髪していいことになっているのです。坊主頭にスプレーで染髪するのです。

—そうするとかなりファッションが凄いのですね。

**海・航** まさに、その通り！お祭りです。野球部も、体育祭の早朝に部室前に集合して、皆で茶髪とか、金とかにスプレーで染めるのです。一年生は駄目ですが。終わった後、部室の前で、

バリカンで五厘に刈ります。

—それもまた、いい思い出ですね。

**淳** 野球部の生徒は、日ごろ抑え付けられているから、そこで爆発的にやるのですね。

—紫雲祭と体育祭とはどちらが思い出に残っていますか？

**海・航** 体育祭です。紫雲祭は、新人戦と日程がかぶっていて出られないのです。3年になると、受験勉強が始まっていますし。だから、体育祭は無茶苦茶盛り上がりまして一番面白いんです。

—級団編成は小回りが利いてうまくまとまっているように思いますが。

**航** 僕は、クラスの応援団長を3年の時にやりました。

**海・航** 僕は、2〜3年持ち上がりでしたし、クラスの中に振付を考える人や、衣装やマスコットを考える人がいて、そのアイデアがすぐに伝わるのです。振り付けは、ダンス部の人が前から考えていますし。衣装の色などは美術部の人が考えてくれます。

文京のいいところは、そういう行事に対して、一つひとつ真面目にやるのです。他の高校に比べてさぼる人は少ないですね。盛り上がる時はガッツで盛

り上がるし。クラスの結束は固まります。終わった時は、みんなで一緒に食事をしていきます。

—文京は現在人気がありますが…

**淳** 文京が今、人気がある理由は、山手線の駅から近く、校舎とグラウンドも広くて、勉強も部活動や行事も思いっきり出来ると思うことでしょうか。

—別の見方をすると、日本の伝統にあるハレ(晴)としての祭りそのものですね。日頃、毎日勉強に明け暮れるケ(曇)があるからこそ、ハレとしての体育祭には、ハレに相応しい晴れ着としてのクラス毎のTシャツを着、髪を染めて、ハレの舞台に立つて皆で踊る訳ですね。姿かたちこそ学校の決まりを破ってはいますが、現代的な文京という村の若者達のエネルギーが爆発する大切なハレの日なのだと思います。

是非、このようなハレとしての体育祭の持つ意味を大切に、若者たちの心のほとほしりを大切にしたいと思えます。今日是有難うございました。

(6月20日 大塚駅北口のルノワール 鈴木晶子(31期A)、梶野茂男(19期A)取材)



# 【座談会】 新執行部に聞く

—本日はお忙しい中お集まり頂きまして有難うございます。早速本題に入りたいと思います。

《執行部のチーム作り》

## 同窓会長は指揮者、顧問は選手、同窓委員

【杉本会長】私は会長に選ばれた後、3月5日(土)に役員候補者の会合で、「会長の役割はプラスバンドの指揮者と同じです」と述べました。モシドラ(もし、高校野球部のマネージャーがドラッカーを読んだら)を当時はまだ読んでいませんでしたが、ドラッカーがマネージャーの役割は指揮者であると記述しているのを知って自分の考えと同じであると意を強くしました。基本方針として、「福田は、役員皆さんと情報を共有化して、議論し、決めたことは実行していきます。縦割りはやめて、各部で協力して全体として成果をあげます。」福田は、自分が楽しくなければ、同窓委員も誘えないで

はないか。同窓会はボランティア組織なのだから、我々自身も楽しくこの会を運営していきたい。3番目に、演奏を聴いてもらう対象は第一に同窓委員です。同窓会活動の原動力を考えると、同窓委員のために同窓会の活動を行うことがその使命であると思います。まず、同窓委員向けの活動、ついで学校・PTA・在校生との関係、となると思います。4番目は次代の役員育成という観点です。学校辞(22期)になつてからは、役員として働く人が神君(26期)しかまだいないので、何とかして22期以降の役員候補者を増やしたいと思っています。

## 学校 PTAとコミュニケーションの大切

【岡本副会長】学校を取り巻く組織としては、同窓会・学校・PTAという組織があつて、それは一つのトライアングルでしょうか。うまくハーモニーを作っていかなければならない。その

基本となるものは、母校愛であり、学校愛だと思っています。それをうまくやっていくために必要なものは、校長・副校長・先生をはじめ学校側や、PTAの役員の方々とのコミュニケーションなのでしよう。PTAの方たちも学校が良くなればお子さんも良くなるわけですね。

【榊集い部長】ここ十年近くの間に、在校生向けに「紫雲祭」への参加・体育祭での優勝カップの授与など色々な支援を実施してきました。在校生へのアピールがどこまで浸透したかという評価は保留して、同窓会としてはきちんとアピールしてきたと思います。

では、会長が言つた通りの同窓生である卒業生に対してはどうかと言つると、在校生に対するほうが向いていない。もう少し同窓生に目を向けることに確かに一理あるのではないかと。いま同窓生に対して発信していることは、会報の「紫雲」の発行、年に一度集まること、「同窓生の集い」とホームページというところなので、その辺をもっとどれだけ発信できるのかと言つていただきたいと思います。

## 新しい魅力ある行事を

【中嶋広報副部長・ヒロ担】同窓会

の活動を在校生にアピールすることは大事ですね。昭和四十年代には、同窓会主催のダンスパーティーがありましたね。講習会にも参加しました。

【杉本会長】中嶋さんの意見に追加しますと、我が同窓会と他校の同窓会を比べた時に他校で実施している、うちで行っていないことはこの点です。我々が若かった頃は、中屋澄子先生を中心にしたダンス部で、社交ダンスを習おうと、定期講習とその成果の発表会を年に一回開催していた。また、他校だと、春に、観桜会(お花見)という春の催しものなどを行っています。

共通の趣味と言えば、ゴルフですが、文京同窓会ではゴルフコンペは一度も実施したことがない。同期では行うつもりですが、そういう事では、昔々ダンスをやったことだけかな。

【中嶋】昔は、同窓会主催で、生徒と一緒に映画を観る会をしたことも有りです。それと、スケートリンク(豊島区清輝場の場所に池袋サンモールがあり、冬はスケートリンクになっていきわって。昭和35年開業、平成5年閉鎖)で生徒と一緒にスケートをしたのも同窓会主催だったのではないかと思えます。でも、今の世の中って言うのはそういうことって難しいですよね。

【杉本会長】いま、現役生徒と一緒に参加する行事と言えば、校数祭くらいかな。昔は同窓生自身が今よりずっと若かったからな。(笑)

【小林委員部長】もっと、若い幹事を開拓して、その人たちが考えた催し物でやればね。我々が考えたもので、我々と同世代しか集まらなくて、下の世代が来ないでじゅうっかり。

## 執行部の新陳代謝のメカニズム

【榊野広報部長】それぞれの都立高校の同窓会の活動を見てみると、執行部の年齢が特定の年齢層に固まっているタイプの同窓会が多いと思います。(皆そこのメンバーの声)

その点で言えば、文京の同窓会は創立70年の歴史があります。そのなかで今は、9期から12期くらいにかけての山と、18期から21期あたりにかけての山と、出入りは多少有りますが30期以降の小山と三つの山があるように思います。その意味で言えば、役員会のメンバー+αが一定数いて、それなりの層の厚さはある。それは、同窓生の集いの期待期が、卒業50周年や25周年だけではななくて、続けるかどうか議論していますが、卒業10周年までの春の卒業生年と、言いつつ大まかに言っ

て30期の世代の人たちを呼んで、同期会に運営を任せて、その中から、アクティブで中心的な人を選んで、その人たちに、常任幹事を頼んで、新しい人を補充して行くというシステムは、同窓会を長いスパンで考えた時にとっても重要なメカニズムだと思います。それが機能している背景には、文京の同窓会が、クラス幹事制から、本年より学年幹事に切り替えてきていることが大きいと思います。その点で、先ほどのダンスやスケート等の行事についてはまだ定まりのないものがあるけれども、同窓生が、大学生の時や、仕事が一段落して、「昔の仲間に出たいな」と思う時に、受け皿として「同窓生の集い」があると言つては素晴らしいことだと思います。ですから、これを推進していけば良いと思います。

## 卒業生をついていこう

【杉本会長】確かにそうですねと思います。ただ、欲を言えば、例えば、日比谷高校の例ですが、卒業してから就職するまでの5年間位を同窓会のために汗をかいて働いてくれていると言つ話を聞くとも羨ましい。確かに、大学時代というのはミニドラマの時代だから、可能だと思えます。そのようになるのを同窓会が

活動はもっと素晴らしいし、将来の同窓会で活動するメンバーの層が厚くなるのではないかと思っています。大学時代の数年間は同窓会のために働き、会社に入ってから仕事をし、鮭ではないが、40代、50代になって大学時代に活動していたメンバーの何人かが、また、同窓会に戻ってくる。(笑)という仕組みが文京にできれば良いのではないだろうか。(同感の相槌多数)

【榊】新入会員の招待が、昨年からは、まだ、成果は出ていませんが、今年の感覚では常任幹事として残っていくような気がします。

それは、卒業25年の人々が、私が「集い」担当になって5年が経ちますが、残り始めた。必ず世話焼きが出て、その世話焼き+αの人々がやってくれるのです。それが、同窓会にどこまで残っていくのか力キです。

花輪君(34期)や折澤君(36期)も戦力になってくれている。あの人たちが同窓会にもう少し馴染むと、仲間を引っ張って来ると思います。

【小林】彼らが立てた何かの企画が始まるというですね。(同意多数)

【榊】同窓生の集いには、上から下までその対応は同じではないですか。そんな必要はないと思えます。各学年で

やっていることが、同窓会に波及してくる方が将来的には良いと思います。

## 同期会の活性化と名簿の扱い

【小林】今年、学年委員を決めましたが、執行部に専門の部をつくって、学年幹事と連絡を取つたらどうだろうか。そして、クラス会を中心にして盛り上げて貰い、少数でもクラス会を開けたら、すべ、その様子をホームページに報告してほしい。続いて学年会を開いていくという段取りで行けばいいのではないかと。うちの18期はそのやり方で、毎年やっています。

【榊】26期は学年幹事に時田君を選んで、そのやり方でやろうとして連絡をとったのですが、「学年の名簿がないからできない」と言っています。だから、学年幹事には、学年の名簿を配るなど、執行部からもバックアップをして、学年幹事にクラス幹事以上の責任を自覚して貰う必要があると思います。それを、どの部がやるかは別にして、バックアップをしないと学年の活性化は始まらないでじゅうっかり。

【岡本】それをやるには、何年間に渡って、学年幹事には学校に来てもらうことが必要でじゅうっかり。そこで、「同窓生の集い」には必ず参加してほしい



あの雰囲気を経験して貰って、自分たちもやるって言う気持ちになって貰うことが必要でしょう。それは、時間がかかっても、地道にやっていると、毎にその気持ちが出てくれば変わっていくのではと思います。だから、卒業25年で招待した人たちも、その後、数年に一度同期会を開催していけばと思います。しかし、同期会として招待されるまでは、クラス会はやるにしても、



左から、岡本、榎、中嶋、小林、杉本、梶野の各役員

同期会はなかなかやっていないでしょう。そして、3年間持ち上りの学年の場合は、余計、他のクラスの人を知らないと思います。そこをどうするか。  
【榎】26期生は、この数年クラス会をしていませんが、3年間同じクラスでした。そして、10年ほど前(卒業25年の時)、当時の同窓会は今ほど、学年の面倒を見てくれなかったので、クラス毎に集まってワイワイやっています。今では、早くからクラス幹事を集めて「集い」をやることによって、彼らは、必ず同期会をやっています。  
追跡して調べると、クラス替えの有無に関わらず、彼らの中にはクラス幹事のつながりが出来て来ています。卒業50周年の人たちは、まとまってくれているので助かりますが。  
【小林】上の人たちは、同窓会が手伝わなくても大丈夫。50歳を過ぎれば自分たちで勝手にやっていますから。  
【岡本】卒業25年までは、仕事や家庭で忙しくてなかなか同期会というところまでは行かないでしょうから、同窓会で機会をつくってあげてそれをきっかけにしていくというところでしょう。

校歌祭・紫雲祭・催事企画

【永山催事部長】私が、同窓会にかか



永山

わり始めたきっかけは、校歌祭からです。それから、紫雲祭に進みました。ですから、これまでの方のお話の流れと少し違うかも知れません。  
私は、校歌には非常に興味が有りまして、文京生が世代を越えて一つになれるものは校歌しかない。あるいは、校章のようにシンボリックなものしかないのだと思っています。  
そこで、日比谷公会堂で行われている校歌祭に参加しているのですが、校歌祭に参加して、文京の舞台が終わったら、早く文京の同窓会の打ち上げに流れこみたい。文京の代表実行委員をしている杉本会長は、最後まで運営に関わっており申し訳ないけれど、身内の打ち上げをやりたいというわけですね。  
次に、紫雲祭での同窓会の展示ですが、現役の文京生がなかなか来てくれないことです。昨年は、来賓者名簿では、在校生は97名と、生徒数の約8分の1しか来てくれませんでした。我々としても、展示と運動した簡単なクイズを作り、回答者には全員チョコレートを一袋進呈したり、呼び込みをしたり、ポスターを作成したり色々

手をつくしていますがなかなか高揚感がないわけで、労力の割に効果が少ない。しかし、同窓生で文京に来た人は30人程度ですが、同窓生にとっては、紫雲祭にすれば同窓生に会えると言っているのは大きい訳です。つまり、同窓生の部屋があるのは、PTAにとってPTAの部屋が保護者にとっての溜まり場で交流の場として機能しているのと同様に重要なことだと思っています。紫雲祭を、ホームページで広く宣伝して、同窓会の部屋を存続させていくことが必要なのだと思います。また、当口は役員が交代で常駐している訳ですから、学校の入学相談のように、「よろず同窓会に関する相談や質問を受け付けます」と言うコーナーや、休憩コーナーをつくり同窓生の交流機能を持たせていくこともできると思います。  
しかし、今年の卒業生の場合を考えると、今度の紫雲祭には大勢母校に来ると予想されるので、彼らには、その居場所を提供するという形なら工夫をすれば同窓会との接点が出来るかもしれないと思うので、ポスターや、ホームページで紫雲祭の準備と当日の応援をボランティアとして呼び掛けて見てはどうかと思います。  
【梶野】紫雲祭で展示した、同窓会の

パネルですが、紫雲祭終了と同時に片付けるのはもったいない。現役の生徒や先生方は、当口は忙しくて見ている時間は殆どなくて、現在は、終わったら片付けられていて見られないわけですから、そこで学校と交渉して、例えば「同窓生の集い」の時まで、校内に掲示をさせて貰ったら一石二鳥だと思います。第一に、生徒や教職員にとっては、学校の歴史や周辺に関する知識が深まり愛校心も高まります。第二に、学校側にとっては、授業公開や、保護者会や、学校説明会や、入学希望者の高校訪問の際の文京高校の素晴らしい宣伝材料になります。第三には、同窓会の活動と存在意義のアピールになります。

【杉本部長】過去の事例を出せば、「王子電車」の時の資料などは、約一年間校長室の横のパネルに貼っておいでくれました。だから、皆が関心を持つ事例なら、学校側はさっさと受け入れてくれます。今度の王子電車百周年記念行事のパネルも貼ってくれると思います。

【小林】ところで、紫雲祭については、掲示は回りにこれまで通りに貼り、教室の中央をサロンのようにして、そこで同窓生が交流ができるようにしたい。同窓生が紫雲祭に来たら何か特典

を付けたりする工夫をホームページで紹介するなどはできないだろうか？

【榎】紫雲祭への出展はこれまで、主に現役の生徒たちを対象に始められたこともあって、同窓生への宣伝はほとんどされて来ませんでしたから、これはやる価値が大きいですね。

【岡本副会長】先日、同窓会の会則を改めて読み直しました。そのなかで、目的に「会員相互の親睦を図り、併せて母校の発展に協力することを目的とする。」とありました。これをどう進めて行けば良いのかと改めて考えたとき、これまで、会員相互の情報共有という点では、相当やっていると思います。しかし、全体として見たときに、情報が多すぎて、必ずしも体系的にやっているとはいえない。一つは、会報「紫笥」があります。二つ目には、新しい情報には「ホームページ」があります。三つ目には、「同窓生の集い」があります。これに、先ほども話したように、梶野を広げたい

人たちのなかから新しい常任幹事をお願いしていくべきだと思います。それから、同窓会の運営と運営について、難しいと思うのは、旧制、新制が併せて67期あり、世代の幅が広

いこれらの方たちのごなたからも満足いただくことはできないのではないかと不安を抱えています。ですが、同窓会の伝統と言つのは、これまで先輩諸氏が築いて来ていただいたものだと思いますので、更なる情報の共有化を進めていくべきだと考えています。  
【小林副会長】会員の仕事は、データベースをしっかりと作って、ホームページと連動することです。現在は、クラス幹事や学年幹事との接点が増えて来ており、名簿の提供の要望が増えて来ています。現在は、クラス幹事や学年幹事の利便性も考慮し、デジタルでクラス又は、学年の名簿情報を提供しています。その際、同窓会では「会員相互の連絡以外の利用を禁止」しており、不正使用の無いように「取り扱い注意」である旨を強調していますが、万一、事故が有った場合は会長に連絡しますので、対応をお願いします。

集いについて

【榎集い部長】集いは順調に成長しています。人数も増えてきました。招待期のクラス幹事をお願いする事で参加する年齢層も増えてきた。今年も、卒業60年以上の会員を招待しよう、学年幹事を招待しようという話が出てき

ています。それは良いことですが、私は、差別化がなくなるのを危惧しています。お金を払って参加している人の立場から見るとどうか？

このことについては、もう少し、色々な観点や参加者の立場から考え、議論していく必要があると思います。

【中嶋副会長・HP担当】ホームページには、七十か国を超える海外からのアクセスがあります。同期会・クラス会などの連絡や報告の場として、OB投稿で友好の輪を広げる方法として活用していただけたら嬉しいですね。文京高校の歴史も感慨深いものがあるかと思っています。

【梶野広報部長】一番大きな方針は、これまでの格調の高いやや硬派とも言える誌面づくりを、端的に言えば、少し、やわらかく、見やすく、読みやすい誌面づくりの目標として編集していきたい。

カラー40頁、少し大きな活字で、横組み誌面にも取り組みます。継承と革新のバランスがうまくいくかチャレンジします。  
(平成28年6月27日(月) 午後6時から6時半)



# 都電百周年を迎えて

## (旧王電創業百周年記念)

平成23年8月20日(土) 2時

早稲田発 三ノ輪橋行

貸切車の表示のあるレトロ型都電9001号は、新目白通りに挟まれた停留場を文京高校同窓生を乗せて発車しました。約一時間、12.22Kの小さな旅です。

この日は、王子電気軌道発祥が、大塚から飛鳥山まで遊覧電車を走らせた日(1911明治44年)からちょうど百年目にあたります。

大塚駅(1903明治36年)は日本鉄道の駅として開業しました。当時、王子へは、伊能忠敬も測量した王子道が中山道から岩槻街道に抜ける脇街道でした。飛鳥山は徳川吉宗が開いたことで桜の名所として有名です。

### 荒川線の概要と地形

現在、唯一の都電荒川線は、28両4種類の車両が所属する「荒川車庫」を

基地として毎日多くの乗客を運んでいます。

王電が前身の荒川線は、そのほとんどが専用軌道のため、都電全廃の流れの中で奇跡的に生き残り、懐かしい都電の代表としてこの記念すべき日を迎えたのです。

この路線は、早稲田から荒川車庫迄の32番線と三ノ輪橋から赤羽迄の27番線(王子から赤羽迄は廃止)の重複を合わせて、現在は都電荒川線と改称され、新宿区、豊島区、北区、荒川区を走っています。また、同線は、東急世田谷線が世田谷区内の平坦な地形を走っているのに比べて、飛鳥山を境にして起伏に富んだ地形を走っています。武蔵野台地から、旧荒川の平野部を走り抜ける中で神田川、谷端川、千川上水、石神井川と三つの川をまたいでいますが、現在、橋かわかるのは高戸橋だけであとは暗渠となっています。

す。どが、川の上なのか探しながら乗ってみると面白いです。

### 発達した交通網

沿線地域は、昔から、交通網が発達しており、国道中山道(17号)、北本通り(122号)とクロスしたり、道路面と併行して走って、終点の三ノ輪橋で、日光街道に接しています。

このため、沿線には江戸時代から現代にかけて活躍した著名人ゆかりの場所や、墓地が多数あります。ごく一部をあげますと、太田道灌、松尾芭蕉、田沼意次、大隈重信、岩崎弥太郎、渋沢栄一、夏目漱石、芥川龍之介、竹下夢二、永井荷風、岡倉天心、高村光太郎、手塚治虫などです。代表は、沿線の雑司ヶ谷霊園、染井霊園です。

また、荒川線は東京の城北地区の交通の要衝を通過するため、鉄道への乗り換え駅を多数持っています。代表は、大塚駅と王子駅です。その他、誌面の関係で、一々路線名はあげませんが、鬼子母神、東池袋四丁目、新庚申塚、熊野前、町屋、三ノ輪橋です。

特に「飛鳥山」近辺は、JRだけでなく新幹線(東北新幹線、上越新幹線、長の大塚ビルは、白木屋パートが入っていました。西武は武蔵野アパートと言い木造一階建て池袋にはまともなアパートはありませんでした。

「巣鴨新田」近くの東京電力大塚支社は、戦前は、王子電気軌道の変電所と車庫でここから電車の電気を供給していました。文京の由来は省略します。一部の大名行列は、中山道を庚申塚の交差点を右折して直接、水道橋方面に抜けて江戸の上屋敷を目指したことから、大塚までの通りを「折戸通り」と呼ぶようになりました。

明治半ばになると下町から寺が多数

野新幹線)、高崎線、宇都宮線、湘南新宿ライン、京浜東北線が走り、路面電車の荒川線、国道122号線の北本通り、地下をメトロ南北線、首都高速中央環状線、石神井川が通っています。何種類あるか数えてみてください。

荒川車庫から、荒川区に入り、三ノ輪橋まで都電9001号は、平坦な専用軌道を走り続けていきます。

### 沿線の文学歴史散策

さあ、早稲田発のレトロ号に乗り、紙上で小さな旅に出かけましょう。

早稲田の近くには神田川が流れていて、近くに関口と言う地名があります。これは、井之頭池を水源とした神田川から上水を引くために取水堰を設けたことから来ています。関口大洗堰の石柱が江戸川公園内に残されています。この神田上水の改修工事に併せて身をたてる前の松尾芭蕉(三重真伊賀市出身で藤堂家の家臣)が関わっており、駒塚橋を渡った新江戸川公園内には芭蕉庵があります。その横の胸塚坂を上り目白通りになると、村上春樹(早大一文卒)が当初下宿していたという、和敬塾が有ります。国際的なベストセ

移転してきて、巣鴨から、西巣鴨にかけて寺町を形成しました。最も有名なのが、お地蔵さん通りの名前の由来となった、高岩寺です。(真性寺も)他には、染井霊園が著名です。有名な人としては、高村光太郎、智恵子、岡倉天心、二葉亭四迷、幣原喜重郎らが眠り、芭蕉の家主である藤堂家の墓所があります。近くの勝林寺には田沼意次、慈願寺には芥川龍之介一家、谷崎潤一郎が、本妙寺には、遠山金四郎、千葉周作らが眠り、總持寺には、医者の家系である手塚家の墓があり、手塚治虫も眠っていますが部外者は無断立入禁止です。

「飛鳥山」は、色々と故事来歴が豊富ですが誌面がないので以上とします。終点「三ノ輪橋」は旧千住宿の近くです。

行春や 鳥啼 魚の目は泪

芭蕉はここから奥の細道に旅立ちました。みなさんも、小さな歴史散歩の旅立ちませんか。(文責 梶野茂男)

「鬼子母神」に向けて坂を登っていくと、明治通りにかかっている初期の名アーチ橋として知られる千登世橋があります。そしてここからは真向かい

ラノ小説「ノルウェーの森」の下宿のモデルとされています。小説には、それとかがかかれています。主人公の「僕」は、登場人物の一人、小林緑の自宅を訪問するために都電の32番線に乗って大塚まで行つたのです。

最初の停留所は、「面影橋」です。これは太田道灌がにわか雨に遭い農家で養を借りよつと立ち寄つたところ、娘が出てきて一輪の山吹の花を差し出したが、その意味が分からなかった道灌は腹を立てたが、家臣から、「七重八重 花は咲けども 山吹の実のつたに なぎぞ悲しき」の兼明親王の歌に掛けて、貧しく養(実の)ひとつ持ち合わせがないことを奥ゆかしく答えたのだと教わつた。古歌を知らなかった事を恥じて、それ以後道灌は歌道に励んだ「故事」由来の言い伝えです。

「学習院」で降りると、目白の地名の由来となった目白不動尊を祀る金乗院が有ります。

「東池袋四丁目」はサンシャイン60の都電からの入口です。「同原」は通過して、「大塚駅前」です。戦前を知る年配者は、池袋より大塚駅の方が賑わっていたと言います。駅前







今年も私立強豪高に惜敗

今年の大会は震災のため春季大会フロック予選が中止となり、シード校なしの抽選組合せとなりました。1回戦は最近野球に力を入れている東京都大付属高校。2回戦の相手は春季大会で帝京を6対0で破って勢いに乗っている甲子園に出場したこともある世田谷学園。1、3、4回戦はまず勝てそうな相手校。5回戦以降は修徳、帝京と強豪が予想されました。

今年のチームは佐藤主将(3年)を中心に良くまとまっております。国正(3年)、古枝(2年)と135kを投げける投手が二人もおり、また打線も佐藤、国生、小野澤(2年)を軸とする大型



大応援団

打線でもここからでも点を取れ、守備も例年並みに堅守で大いに期待されました。

第93回全国高校野球選手権大会 東京都大会1回戦(江戸川球場) 今年もコールド発進

文京 100 251 0 9  
都市大付 000 000 0 0

先発は古枝。緩急を織り交ぜ、四死球は多かったものの1安打で6回を無失点。7回は知久(2年)が抑えて完封した。攻撃は初回に佐藤のタイムリーが出て先制、4回は一死三塁で大澤(3年)の犠飛と送球ミスで2点を追加。5回以降もその無い攻めで7回コールドで初戦をものにした。

東京都大会2回戦(神宮球場) 強豪私立の壁厚く

文京 000 000 110 2  
世田谷学 202 000 00X 4

卒業生進路状況

【昨年度の概況】昨年度現役卒業生

2800名の進路状況は、4年生大学は210名(7.0%)・一昨年度68.8%、短期大学は10名(3.6%)・一昨年度2.5%、専門学校は30名(10.7%)・一昨年度12.9%(就職5名)1.8%・一昨年度2.9%(未定25名)8.9%・一昨年度12.9%となりました。また、進路部で毎年定観測しているグループ別の概況は、国公立大学は7名の合格で、昨年度の合格4名より3名増えました。私立難関上位校の早稲田・慶應義塾・上智・東京理科は4名の合格で一昨年度より1名減りました。私立上位校のMARCH(明治・青山学院・立教・中央・法政)の合計は29名の合格で8名減りました。次のリンクである、成蹊・成城・明治学院・獨協・國學院・武蔵・学習院の合計は39名で、12名減りました。その次のリンクである口東駒専(日本・東洋・駒澤・専修)の合計は103名で、29名増えました。合格者の総数は4833名で、一昨年度の405名より78名の大幅な増加になりました。

【今後の取組目標】文京高校は、国公立大学・私立大学上位校への進学を増やすこと目標に掲げています。しかし、昨年度も口東駒専のランクへの進学が多いのが現状です。国公立大学やMARCHへの進学を増やすにはまだまだ学校全体で多くの課題があります。そこで進路部では、入学した時から、進路部が中心になり学年と十分に協力して、3年間を見通した進路指導を進めています。生徒が進路に対する意識を十分に持てるための取組を確かな時期に行っています。また、生徒の進路希望に高みを持たせ、その実現に向けて最後まで諦めない心作りに支援・指導を行っています。今後も生徒の進路実現に学校全体で取り組んでいきます。

昨年度の結果を参考にしてさらに高みを目指せるように、進路部と学年の協力体制を確立していきたいと思えます。また、2年生や1年生に対しては、生徒の進路希望を叶える為には、早期からの十分な準備が不可欠であることを認識できるように指導を行っていきます。(進路部主任 渡辺 篤)



29期 立石コーチ

先発は満を持してエース古枝。しかし初回不運な内野安打2本とバントで一死三塁とし、4、6番にタイムリーを打たれ2点を献上。4回にも一死から安打と盗塁、連続長打を打たれ2点の追加点を許した。このままではコールドかと思われたがよく踏ん張りその後は得点を許さなかった。この辺が我が校の実力が上がった証拠といえる。一方我が校は4回以降再三チャンスを作ったが世田谷学園のエースの力投の前に得点できなかったが、ようやく7回6番島倉の右中間を破る三塁打と内野ゴロで1点、8回にも2番佐藤のヒットと3番田藤の二塁打のチャンスにまたも内野ゴロの間、1点を挙げ2点差と迫ったがここまでだった。今年もブルスバウンド部チャリディング

部を初め生徒が多勢応援に駆けつけ、いまや文京応援団は東京では有名になりつつあります。今年もあと一歩で甲子園を逃しましたが、この一歩を進むためにぜひ同窓会の皆様の力添えをいただきたいと思います。(野球部後援会代表世話人 小林洋一郎18期)

野球部後援会入会のお願

甲子園への道を歩むには、実力を上げるために都外の強豪校と試合することが必要です。毎年、作新学院・前橋商業・前橋高校・水戸桜ノ牧高校等と試合を行っておりますが、遠征用バスもないため交通費の負担が多額になります。後援会では半額ほどを援助していますが、当然不足しています。高校野球ファンの同窓生の皆様のご支援をお願いいたします。ホームページ「球紫雲」で検索してください。

大学合格者数(平成23年度入試・現役生既卒者合計)

大学名	合	大学名	合	大学名	合	大学名	合
宇都宮	2	駒澤	8	東京成徳	8	目白薬科	1
埼玉	1	芝浦工業	5	東京電機	8	目白	5
千葉	1	上智	2	東京都市	6	立教	4
鳥取	1	城西	1	東京農業	9	早稲田	4
山梨	1	成蹊	7	東京理科	5	その他	
高崎経済	1	成城	3	東洋	53		
千葉県立保健医療	1	専修	16	獨協	7		
横浜市立	3	創価	4	日本	38		
青山学院	3	大正	9	日本女子体育	1		
亜細亜	11	大東文化	15	文教	6		
桜美林	2	拓殖	4	文京学院	16		
大妻女子	5	玉川	4	法政	17		
学習院	2	千葉工業	10	武蔵	8		
神田外語	4	中央	5	武蔵野	3		
関東学院	2	帝京	8	武蔵野音楽	1		
慶應義塾	2	東海	4	武蔵野美術	1		
工学院	8	東京家政	7	明海	4	国公立合計	11
国学院	4	東京家政学院	1	明治	5	私立合計	472
国士館	12	東京経済	2	明治学院	12	総合計	483

短期大学合格者

短期大学名	合
大妻女子	3
女子栄養	1
創価女子	1
東京家政	5
東京農業	3
日本体育大女子	1
山梨学院	1
合計	15

専門学校合格者数

合計	33
----	----

就職

公務員	0
民間企業	5



海外同窓生便り⑥

日米で  
教員生活を  
送って

ペイカン文字  
12期F組(村上)

高校を卒業して50年になることは、本  
当にびっくりしました。明治大学の法  
学部に進み、国際情報部クラブに入っ  
たり、毎日弁論の特訓を受け、段々と  
人前で話せるようになりましたが、将  
来教師になることは夢にも思いません  
でした。一時は司法試験を目指しまし  
た。一時は目標を変えて大学院で国際法を専  
攻し、将来は国際機関で働きたいと希  
望しました。卒業後、アメリカ人と結  
婚し、テキサス、ニューヨークと4年  
住みました。それから日本に戻り、16  
年間神田外語学院で英語と日本語の先  
生をしました。2人の子育てと教員生  
活で目の回るくらい忙しい生活でし  
た。長男が高3の時、子供の将来を考  
えアメリカに戻り、このニュージャ  
ージーに住みました。ここは湖、川、山  
もありそれはきれいな所です。しかも  
文化の中心地マンハッタンに近いお陰

海外同窓生便り⑦

日本人として  
海外で生きる

中野美津子  
36期E組(岩沢)

私が初めて海外で暮らしたいと思っ  
たのは、確か小学生の時でした。アメ  
リカで暮らす叔父が日本に帰国した時  
我が家を訪れました。私は叔父を見て、  
(父に似ているのに全然雰囲気が違う。  
外国で暮らしているところなのに素敵に  
なるんだ。)と思った事を今でもよく  
覚えています。そしてこの出来事が私  
に海外への憧れを抱かせたのだと思  
います。

私の念願が叶って渡米したのは  
1997年のことでした。私はそこで  
肌の色も出身国も違う多くのお友達を  
通じて、アメリカ流の考え方を学ぶこ  
とになりました。(1)ここでは言いたい  
事ははっきり言わなければいけない。  
ということでした。多くの人種が集  
まる国では、何も言わなくても相手が

で都会生活も楽しめ、とても気に入っ  
ている所です。

ここで教員免許を取って公立の高校  
と大学で日本語と日本文化を教え始め  
ました。学生が日本に興味を持ち日本  
語を勉強して欲しいと慣れないテー  
ナージャーを教えました。日米の学生  
の気質もかなり違うので最初は苦労し  
ましたが進学校でもあり一生懸命勉強  
する学生も多く成果が上がると嬉しい  
ものでした。学生が卒業後も先生と  
慕ってくる可愛いものでした。アメ  
リカの学校ではクラスマネジメントと  
言語をしゃべる事に重点を置く教育で



ニュージャージーでの生活

こちらの思いを酌んでくれるという日  
本人的な考え方は通用しません。(言  
いたい事、文句などはきちんと言え  
る。これはある意味正しいことですが、  
違った観点から見ると(言ったもの勝  
ち)という自己中心的な捉え方もでき  
るのです。それは時として自分の非も  
相手に押し付けたり、礼儀を欠いた行  
動をとったりする事にも繋がります。  
長く住むにつれて(何か違うんじゃない  
か、これでいいのか)という疑問が  
大きくなっていました。そしてあの大  
震災が起こったのです。

テレビで見た津波の映像、破壊され  
た町。言葉が失うほどの衝撃でした。  
毎日テレビで今どんな状態なのかを見  
ていました。そんな時です、ニュース  
で大震災に遭われた方々の行動を賞賛  
する放送を見たのは。

今回の大震災で海外に住む多くの日  
本人の方は、日本人の素晴らしさ、そ  
して日本人としての誇りを改めて認識  
されたと思います。私が住んでいた  
ニューオーリンズでは数年前、カト  
リーナという超大型台風が発生し、多  
くの方が下くなり沢山の家屋が崩壊す

した。

アメリカの高校生は日本の高校生に  
比べると自己主張が強く、私の強い生  
徒がいる反面、自立心が強く、自分の  
将来の目標がはっきりしている学生も  
いて頼もしいものでした。3年前に引  
退し、今は週一で大学で日本史と日本  
文化を教えています。学生も大分大  
人になり、教える方も楽になりました。  
引退後の生活も何かと忙しく町の  
文化協会、運動のクラス、旅行と駆け  
回っています。この5月はトルコを旅  
行し、その長い歴史と西欧とアジアの  
接点にある為の宗教の複雑さを学びま  
した。私たち日本人にとってアメリカ  
もそうですが、いろいろな民族が入り  
混じる競争の激しさなど、この地に住  
んで学ぶことが沢山ありました。但し  
アメリカでは実力と実績を積み重ねる  
と人種、性別、年齢に関係なく認めら  
れました。また資格社会でもあり、教  
えながら博士号をとる先生も沢山いま  
した。より多く勉強すると給料も上が  
り、大学院の授業も夜が多く仕事と両  
立できます。日米両国で学生生活を送  
ることが出来たことは私の人生に多い  
にプラスになりました。日本では国際  
化が叫ばれていますが、国際化とは何  
かと考えることは大切です。国際化と

るといふ事がありました。当時を知る  
友人は(泥棒に入られるのを防ぐため、  
自宅に残っていた人たちは銃を持って  
進入してくる人を蹴散らさなければい  
けなかった。)と話してくれました。  
しかし今回の日本の震災での海外のメ  
ディアが大きく報道した中で、(日本  
人の秩序だった行動、他人と助けあ  
う気持ち、そして礼儀  
正しさ)が大きく評  
価されていました。  
この報道を目にした  
多くの海外に住む日  
本人の方々は、どれ  
ほど自分の国を誇ら  
しく思ったこと  
でしょう。私は(日本  
人に生まれてよかつ  
た。日本人ってやつ  
ぱりスゴイ。)と心  
から思いました。

日本に住んでいな  
い自分がこんなこと  
を言うのはおかしい  
事だと思いますが、  
外国に住んでいるか



は自己を確立し、若い時に日本を出て  
世界を見て学べることを吸収し、日本  
に帰って役立てること、また寿命も長  
くなっているの、特に女性は子育て  
の後の人生を考え、経済的な自立に備  
える時代になっていると信じます。両  
親が海外生活した経験から10人いたら  
10人違う意見があること、その中から  
自分で取捨選択すればよく、主張すべ  
きことははっきり意見を述べること、  
また国が違えばその人の考えを理解  
することも大切だと、更にいつも目標  
を掲げて前向きに生活すること等を教  
わりました。結婚して主人から学ん  
だことは、人生を楽しむことです。私  
の姉兄と主人はクラシックの音楽家  
だったので私は音楽が大好きで今はコン  
サートやメトロポリタンのオペラを楽  
しんでいます。それから料理を作るこ  
と、庭仕事をすることも私の楽しみで  
す。庭を見て花や庭木を眺めるのも精  
神的に多いに癒されます。毎週孫たち  
に囲まれ我が家で食事をしながら孫た  
ちの成長を見る事にも生きがいを感じ  
ます。主人をなくして16年になります  
が元気な内にもっともつと訪れていな  
い国々に行つて見聞を広めることも引  
退生活のご奉仕と思っています。  
ペイカン文字(村上)

らこそ見えるものもあります。  
私たちはこれからもこの他人を思い  
やる気持ちや行動といった素晴らしい  
文化、そして習慣を次の世代に受け継  
がせるべく、努力していかなければい  
けないと深く思いました。そして私自  
身日本人としての誇りを持って生きて  
いきます。



# 校訓「至誠一貫」について

旧一期B組 末 正 明

本年の入学式で星野校長先生が「校訓の至誠一貫は孟子が出典です」と言われた由伺い、校訓が連続と続いていく事に感激し、創立当時のことを書きます。

私は昭和15年4月30日の「第三東京市立中学校」の開校式兼第一回入学式で、「校訓 至誠一貫 右もって本校校訓となす」川島源治校長から授けられた声が、七十余年たった今でもはっきりと私の耳に残っております。

昭和15年は、神武天皇の即位から2600年という年に当たり、国をあげての奉祝のムードで一杯でした。東京の市電も花電車行列をつらねて市民の歓迎を受けた。やがてそれに続く戦争への時代に突入していくことになることは…

好くも悪くも川島先生の「建学の精神」が我が校を作った。その年の11

月3日に明治節の式典併せて校旗奉戴式・校歌制定式が挙行された。校旗・

徽章は現在でも「中」の字を「高」に改めて現在でも使用されている。「市立三中学校」にも「至誠を貫け正しくあれと 導き給う我等が学舎」とある。

正直に申し上げよう。実は私はこの新設校に、よもや入学するとは思わなかった。私の希望した学校は「市立一中」(のちの都立九段高校)であった。一中はイギリスのイートン中学をモデルにした超近代的な設備を誇り、東洋一とまでいわれていた。ところが、なんと受験当日に風邪のため40度の高熱で不合格となった。しかし、それから僅か一か月の後に新設の市立三中が出来ることあって、受け合格した。

施設は市立一中とは月とすっぽんで、入学先は東京市養育院巣鴨分室。孤児院の分教室でもあった。あるのは

川島源司先生の高邁な志だけ。先生は「師弟一体で日本一の公立中学校を創るのだ」とおっしゃってはほからない。何をやるにも校長自らが先頭だった。

都立育ちの虚弱児童(小学校卒業の12歳)に強靱な精神を宿らせるためとして、裸体操(上半身裸)はもちろん、上半身裸のまま校門を出て学校の周囲を走った。先生方はそれ以上で、厚い氷の張った水桶を拳で割って、手拭をひたし、ジャリジャリと音のする手拭のまま冷水摩擦をなせる。これぞ率先垂範の見本と、生徒たちも驚きの声をあげた。84歳で、こうして元気で居られるのも、あの時のお蔭と感謝している。

学年主任兼D組担任での中に三代目校長となられた奥田行信先生(数字)は、教え子を我が子の様に可愛がり、仲人を沢山されました。卒業生の中には文京高校の夜間部の臨時職員にしていたいただいたお蔭で、無事に大学を卒業できた同窓生もあつた。

私たちB組の担任であつた川島計治先生(理科、また市立一中では兄の担任)は超秀才といわれた教師で、後に鹿兒島大学理学部教授になられた。

A組の担任の佐々木益男先生(英語)が今夏104才で天寿を全うされた。創立時九人の恩師で唯一の生存者でありました。

過日、湯島聖堂尚歯会の席で、「至誠一貫」を校訓とする学校について調査をお願いしたところ、同席の漢字者菅原満氏から早速にご報告をいただき、「全国に34校」あつたとのことでした。特に茨城県立水戸一高の「至誠一貫」の題字は明治41年同校菊池謙一郎先生が、最後の將軍徳川慶喜公に揮毫をお願いして実現したものと聞きました。友人の宮嶋敬夫君(旧一期A組、元水戸市助役)の調査とご協力に深く感謝する次第です。

考えてみると、「至誠一貫」は日本人の真心の美意識ではないのかとさえ想うに至った。わが校の建学の精神は日本中に通用する日本人の魂であることを宣言したい。最後にもう一度「至誠一貫」と大声で叫ばせてもらいたい。

※「至誠」の出典は「孟子」「中庸」の両方にある。安岡定子先生(親子の論語教室、主宰)のお答えでした。誠を貫く人が目的を達成する人になるという意味もあるようです。

## 同窓会ニュース

### 平成23年度総代会開催

4月17日(日) 母校規魂堂教室で52名の学年幹事・役員が出席して平成23年度総代会が開催されました。冒頭に、昨年度の活動総括の説明があり、特に70周年記念事業の報告につき君崎会長より報告。その後平成22年度の活動報告、決算報告並びに監査報告があり、質疑応答の上、全会一致で承認されました。

平成23年度の会長に杉本安弘(12期C組)氏が全会一致で承認され、杉本新会長より23年度役員の名、選任が行われました。

今年度活動方針につき杉本会長より①同窓会組織の活性化(組織の強化)、②同窓会執行部の活動の強化、③在校生(未来の会員)への勉強支援、進学先向上の援助、④学校、PTA、恩師との関係のより一層の強化をして行くとの方針が提起されました。

主な点は会員部が学年幹事未選出の

期に対し働きかけを行い、今年度中に全員の選任を行う。広報部は「紫笥」の紙面をより読み易い形にする。A4版40ページとする。集い部は11月27日に母校体育館で「同窓生の集い」を開催する。催事部は紫雲寮への参加

東京校歌祭への参加を行うと計画を報告しました。本年度予算も含め、原案どおり承認されました。閉会に際し、静谷名誉会長より「新会長のもと一致団結して同窓会活動に励んで欲しい」との挨拶がありました。

### 卒業60周年以上「集い」は無料!

総代会で学年幹事の要望として最多意見は「卒業50周年後の会員はもう『同窓生の集い』に招待がなすこと」の是止でした。総代会後の役員会・常任幹事会で議論し、本年より卒業60周年以上の卒業生(本年は新制3期以前の卒業生)は長寿を祝して「同窓生の集い」への無料招待を決定しました。

母校にお出かけ頂き、先輩・後輩と是非ご歓談下さい。

自動車ジャーナリスト  
NPO法人・RJC / AJAJ 会員  
5期B 福永 頌  
(筆名 鈴木五郎)  
〒186-0003 国立市富士見台 1-28-1-35-403  
Tel.042-577-3750

小室産婦人科医院  
院長  
三期E 小室 陽一  
〒114-0021 北区岸町 1-12-22  
病院 Tel.03-3907-0303  
自宅 Tel.03-3907-0280

四期B 静谷 晴夫  
〒170-0001 豊島区西巢鴨 4-6-2-2F  
自宅 Tel.03-3910-1219

スペイン王立舞踊演劇高等芸術学院  
(コンセルパトリオ・デ・マドリー) 公認師範  
フラメンコ舞踊  
21期G 小林 伴子  
ラ・ダンサ  
〒169-0075 新宿区高田馬場 4-8-2  
Tel & Fax 03-3360-6656  
http://www.la-danza.net

セキュリティコンサルタント  
14期D 常世田 幸久  
昭和 37 年卒業 (サッカー部OB)

内藤歯科医院  
臨床研修医指導歯科医師  
47期B 内藤 裕義  
〒113-0022 文京区千駄木 4-8-6  
TEL 03-3824-6482

有限会社 内田製作所  
代表取締役  
27期B 内田 誠  
MOBILE 090・1992・1358  
本社 〒174-0051 板橋区小豆沢 2-35-3  
第一工場 Tel.03-3966-3596 Fax.03-3966-6822  
川口工場 〒333-0844 川口市上青木 1-9-18  
Tel.048-256-5779 Fax.048-256-5785  
足立倉庫 〒123-0872 足立区江北 4-19-10  
E-mail:uchidass@mb.infoweb.ne.jp

東洋造機株式会社  
代表取締役  
20期G 土田 明  
〒352-0016 新座市馬場 2-6-5  
TEL. 048-478-7128 FAX. 048-478-7847  
E-mail:akira@toyoz.co.jp  
http://www.toyoz.co.jp

(有) 鳥海山麓 齋藤農場  
代表  
45期B 齋藤 武  
コシヒカリ・ササニシキ・ひとめぼれなど  
様々なお米を生産販売しています。  
お気軽にお問い合わせ下さい。  
〒999-8304 山形県飽海郡遊佐町白井新田字藤井北 33-2  
Tel & Fax.0234-71-2313  
http://www10.ocn.ne.jp/~f-saito/  
e-mail:f-saito@muse.ocn.ne.jp



奨学金の募集で  
星野校長を訪問

4月22日に、奨学金の募集についての申し入れのため、杉本会長・岡本副会長・有賀会計部長・梶野広報部長の4名で、星野裕史新校長先生を訪問しました。

星野校長は私たちの申出を、「同窓会からの支援は大変有り難い」と快諾してくれ、今後、同窓会と学校との協力関係をより発展させていくことを約して母校を後にしました。

PTA同窓会役員  
初の顔合わせ

5月14日4時半過ぎ、同窓会役員と



左から、杉本会長、星野校長、岡本副会長、有賀会計部長 撮影梶野

奨学金応募論文審査結果

奨学金応募論文について、校内に掲示し応募論文を6月15日まで二三年を対象に1ヶ月の応募期間を設定して受付しました。課題は、「20年後の私に向けて」で2000字でした。

審査員4名で応募論文を審査基準に基づき厳正に審査を実施しました。応募状況と各否の結果についてお知らせします。

3年生 応募 27件 合格 21件  
2年生 応募 8件 合格 6件  
合格者には、指定の口座に奨学金が振り込まれました。また、今回、落選した方にも、図書券が贈られました。

最高点を取った、2年F組豊嶋大吾君の論文を、28頁に講評と共に掲載しましたのでご覧ください。

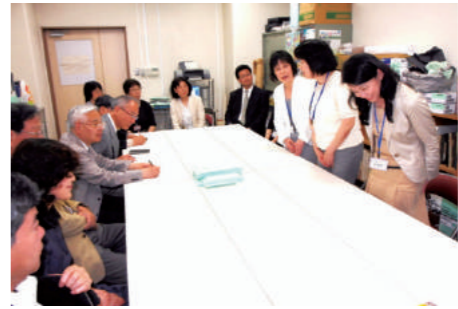
小論文には、内容が一番大切ですが、一定の表現形式も求められます。

大学入試では、AOや推薦入試で、面接、小論文があります。今回の応募論文のように与えられた課題に答えると言った機会は少なく、模試では得られない経験が必ず役立ちます。

結局、面接も小論文も、自分の意見

PTA役員との初顔合わせが、実現しました。この実現は、杉本会長と西村PTA会長の尽力で実現したものです。

写真はPTA総会終了後のPTA室での役員紹介の様子です。



をハッキリと持つと言ったこと、それを、手短かに、自信を持って、審査する人に伝えることが大切です。

ですから、自分の将来や、つきたい仕事や、そこに到達するためにどんな道筋で、どのような能力が求められるのか、そのためには、どのような努力が求められるのかを、口頭から、深く考えて行かなければ、面接の質問や、論文の課題に、即座に、キチンと答えられるものでは有りません。今回、講評では、文体、句読点や、誤字脱字、字数などの技術的な点ではなく小論文に本質的に求められるものを示しました。一、二年生は、再読して、来年の応募に役立てて下さい。同窓会は、君たちを応援しています。



株式会社 末商会 代表取締役社長  
NPO法人 小石川後楽園庭園保存会 理事長  
千代田区商連・靖国通り商連・神二睦会 会長  
一期B 末 正明 (市三会名誉会長)  
本社 〒112-0004 文京区後楽 2-6-1  
Tel.03-3811-0755 Fax.03-3815-7818  
〈大名庭園サミット〉金沢・岡山・水戸・東京・高松・彦根・広島・会津若松

建築材料販売  
株式会社 福田元三郎商店  
13期A 福田 徳久  
〒174-0052 板橋区蓮沼町 15-4  
Tel.03-3967-1221

富士建  
13期C 鈴木 孝  
建築・不動産  
TEL. 03-3910-3208

株式会社 須賀西蔵商店  
代表取締役  
16期E 須賀 靖夫  
本社 〒123-0863 足立区谷在家 1-1-8  
TEL. 03-3896-5394 FAX. 03-3896-5326  
一般建設業 (とび土木工事業)  
営業種目  
各種プラント解体、移設、据付  
建築物 (木造、鉄骨、コンクリート) 解体

大川事務所 / (株) チャネット  
代表  
16期E 大川 衛  
〒170-0013 豊島区東池袋 1-20-2  
池袋ホワイトハウスビル 607号室  
TEL. 03-6907-4515 FAX. 03-6907-4533  
(社) 東京都宅地建物取引業協会会員  
不動産売買・賃貸仲介業 不動産管理業 損害保険代理業

株式会社 米山  
不動産仲介業・不動産鑑定業  
14期C 米山 重昭  
〒170-0003 駒込駅前  
東京都豊島区駒込3-3-22第九米山ビル1F  
Tel. 03-3943-4333  
http://www.yoneyama-ld.co.jp/

有限会社 BEMICA (ビマイカ)  
代表取締役社長  
20期H 中嶋 (西原) 美地世  
取扱い商品  
◇ SEOに特化したホームページ制作・管理  
◇ 非常食・LED・防災・防犯・エコ用品 他  
◇ アプリエイト (楽天・Yahoo・アマゾン 他)  
http://www.bemica.jp E-mail: info@bemica.jp  
TEL: 048-793-7971 FAX: 020-4663-4870

北区・板橋区の不動産売買・仲介  
株式会社 トウリハウジング  
代表取締役  
30期G 山田 正明  
〒115-0045 北区赤羽 2-16-10  
エバーグリーン2F  
Tel. 03-5249-7115  
E-mail: yamada@touri-h.co.jp  
URL http://www.touri-h.co.jp/

柳建築事務所  
建築設計・監理  
NPO法人日本耐震防災事業団理事  
一級建築士・耐震診断士  
26期F 柳 恒一  
〒174-0074 板橋区東新町 2-17-8-101  
Tel.03-3972-1380 Fax.03-3972-1381

東京電機大学名誉教授  
工学博士  
11期D 金田 輝男  
〒101-8457 千代田区神田錦町 2-2  
Tel.03-5280-3503  
Fax.03-5280-3565

有賀慶子税理士事務所  
税理士  
12期F 有賀 慶子 (野口)  
〒101-0051 千代田区神田神保町 2-14  
朝日神保町プラザ 908号室  
Tel.03-3221-0375

弁理士  
19期H 堀田 実  
アサ国際特許事務所  
〒108-0014 港区芝 5-26-20  
建築会館4階  
Tel.03-5476-6355  
Fax.03-5476-7244  
E-mail: asa@pp.iij4u.or.jp

大正大学  
仏教学部教授  
14期G 平井 宥慶  
大学住所  
〒170-8470 豊島区西巣鴨 3-20-1  
Tel.03-3918-7311 (代)  
文京高校のすぐ近くです

宮本智法律事務所  
弁護士  
18期H 宮本 智  
〒169-0074 新宿区北新宿 1-8-23  
アムハードビル 7F  
事務所 Tel.03-5386-6911 (代)  
自宅 Tel.03-3926-5354

弁護士  
25期F 藤澤 知之  
〒170-0002 豊島区巣鴨 3-25-8  
第二扇屋ビル 5階  
藤澤法律事務所  
http://www.bengo.info  
Tel.03-3949-3770 Fax.3771

NIT 日本工業大学  
副理事長・学長・工学博士  
14期F 柳澤 章  
〒345-8501  
埼玉県南埼玉郡宮代町学園台 4-1  
Tel. 0480-34-4111 (代表)

名刺広告を  
活用しましょう!  
紫笥の発行部数は約16000部です。  
ご自身の現状報告・同窓生へのメッセージ・お仕事の紹介などにご活用ください。  
1コマ1万円です。  
応募希望者は母校同窓会あて、手紙か葉書で、または同窓会のホームページにてご連絡を。  
広報部 「紫笥」担当



奨学金小論文

# 20年後の私に向けて

2年F組 豊嶋大吾

20年後、つまり私が36か37の頃でしよっか。そのときに私がどうなり、何をしているかは分かりません。ですが、私はこの場を借りて、私が今、最も歩んで行きたいと願う未来を話していきます。

私の将来の夢は「診療放射線技師となり、ガンで苦しむ方達を、一人でも多く救うこと」です。なぜ、私が診療放射線技師になりたいと思ったのかは、一つは母からの勧めでした。私は元々「薬剤師」になりたいと思っていました。薬科大学に6年間通った、国家試験を受けねばならず、その後も数年は研修期間があるので、どうするか迷ってしまいました。そんな時に「診療放射線技師なんかイイんじゃない」と母が言ってくれて、放射線技師に興味を持ち始めました。一つ目の理由なのですが、母がガンになったことです。

私の父も数年前にガンの手術をしましたが今度は母にもガンが見つかり手術をしました。その後の投薬治療の方が辛いようです。そのときからです。私が心からガンの人を救う診療放射線技師を志したのは。

そこから私は、診療放射線技師について調べてみることにしました。そこで私は、ペリカン社・横田俊弘さん著の「なるにはBOOKS112・臨床検査技師・診療放射線技師・臨床工学技士になるには」という本と出会い診療放射線技師について学んでいきました。その本を読み進めていくと、診療放射線技師には、「患者さんから異常を見つけ医師に伝え、時には治療する技術」だけでなく、「ヒューマンケアの技術」も必要だと載っていました。何故かと思ったら、「放射線科にくる患者さんの多くはガンを持っていて医

師には言えない不安を打ち明ける相手のほとんどは患者さんの気持ちをしつかりと汲み取らなければならぬ”そうです。私にはそのような考えはありませんが、その考えは人としてとても大切なものだと思います。

そして、私はどうしたら診療放射線技師になれるかも調べました。「3年以上大学や専門学校に通った後に国家試験に合格する」のだそうです。最近では、診療放射線技師も学歴が見られるようになり、大学卒業後に大学院に進む人もいるそうです。私は、母校である文京高校から進学するなら、「首都大学東京・荒川キャンパス・健康福祉学部・放射線学科」が良いと思います。そこは、文京の前を通っている都電の沿線の近くにあり公立校であるので私立に比べて学費も安いそうです。ここならば通学もしやすく、親の負担も多少は減らせると思うのです。だからこそ、私は、この学校を第一志望校にしたいと思っています。

長くなりましたが、私が一番に思うことは、「親に楽をさせたい」です。その為にはしっかりと進学し放射線技

師について学ばねばなりません。その為は今、私にできることは「無事志望校に合格できるように勉強に励むこと」だと思います。思い描く未来を実現させる為、私は前を見て一歩一歩進んでいきます。

この小論文は、審査員が全員一致で満点をつけた。

その理由とあわせて講評する。  
第一に、出題意図をきちんと読み取り、それに正対して回答している。第二に、小論文に要求される起承転結の構造と字数配分が適切である。第三に、自らの将来の目標を自覚している。第四に、将来目標の職業に到達する具体的な道筋を、先人の知恵に学びハッキリとさせている。第五に、先人の助言を適切に引用し、論旨をうまく補強している。第六に、職業目標と志望校を明確にし、使命感にも触れたことで、何のために学び、進学するのかという、学習に対するモチベーション（動機付け）が明らかである。従って、筆者が、その心に強く願った進路希望は必ずや実現すると考へる。

## 母校の紫雲祭に参加

紫雲祭が、9月24日(土)～25日(日)に開催されました。同窓会執行部は、同窓会のアピールの場と、同窓生に母校を気軽に訪ねてもらおう機会として、「昔の文京・先輩たちとの触れ合いの場」をテーマに参加しました。今年は、1階の11教室が会場でした。文京の歴史などをパネルにして展示しました。①前回の要点、②都立高校初期の状況、③文京のスクールライフ、④ベビーブーム(団塊の世代)の入学と学級増、⑤校歌の無い時代、二つの生徒歌、⑥学校群、⑦トピックスなどを展示しました。特に、⑦トピックスでは入学者のレベルアップとともに当時難しかった現役での難関大学合格者も出しました。昭和33年(10期)には一橋大学に現役合格者が、昭和35年(12期)には現役で東大3名、一橋2名、東工大1名、都立大3名、早大14名の合格者をだしたことを紹介しました。また、

連れ、近所の方々も含めて2日間で約300名の方が同窓会の展示会場に見学で訪れました。久しぶりに母校に足を運んだ同窓生にとっては青春時代を過ごした思い出に浸った秋のひと時でした。



## 第一九回「東京校歌祭」

10月1日(土)、日比谷公会堂で行われた今年の「東京校歌祭」は、参加校19校中の我が校がトップバッターで



した。同窓会からは、杉本会長をはじめ1期から若手まで参加しました。また、星野校長先生をはじめPTAも応援に駆け付け総勢で50人を超える盛況となりました。現役の吹奏楽部も今年も連続して参加しました。山田睦雄先生の指揮のもとで、①市立三田校歌、②生徒歌、③現校歌とそれぞれ味わいのある三曲を吹奏楽部の若さに負けぬように声を張り上げて歌い切りしました。



現校歌の「広くゆたかに 希望を語れば 友情 たえず 新たなり 見よ紫の旗 菊よそががやけ われらの高校 名は文京」のフレーズが日比谷公会堂にこだましました。  
その後、恒例の反省会です。粋なしストロンで、ピザ、ソーセージなどをほおぼり、ビールに白ワイン・赤ワインを傾けつつ、世代を越えた話題に花が咲き、同窓会員の絆を深めた一日でした。(21期永山記)



# 恩師の授業を 再び受ける

13期 F 小島 洋児

今から八年ほど前の二〇〇二年に、二期生の多くが還暦を迎えました。還暦は人生の折返し点ですので、我々は懐かしの文京高校で、恩師の授業を再び受けるという企画をたてました。こんな青くさい話にどのくらいの人が賛同してくれるのか、少し心配でしたが、一〇月一九日(土)に、まだお元気に活躍中の竹内道雄先生、菅野一郎先生、赤坂正雄先生の講義を受けるために、四六八人の生徒が集まってくれました。同期会も定期的に開かれて、二期生はクラスを超えて仲が良いのですが、まさかこれほどの人数が集まるのは予想もしていませんでした。

「起立！ 礼！」という掛け声とともに四二年振りの授業が始まりました。

## 一時限目・歴史「二期一会の歴史的考察」菅野一郎先生

一期一会という言葉は、歴史的に山

上宗の「山上宗二記」に登場します。山上宗二は利休に茶道を習い信長に引き立てられたほどの茶人ですが、秀吉の逆鱗に触れ、耳、鼻そぎの刑に処せられたという話から始まりました。

## 二時限目・英語「ローマ字の表記」赤坂正雄先生

授業では、日本式とへボン式表記の日本語に溢れる混乱ぶりを数多くの実例と共に、説明されました。大の落語ファンの先生のお話は面白く、笑いの絶えない一席(?)になりました。

## 三時限目・哲学「道元・良寛禅師の御教えに学ぶ『愛語』について」竹内道雄先生

道元と道元の理解者であった良寛の教えを、「愛語」という言葉の解釈を通して、難解な「正法眼蔵」の神髄を分かりやすく教えていただきました。結びは、「未来に光をみつめ、今を明るく最善をつくして生きる」ということです。「と我々を励ますお言葉で締めくくられ、授業が終了しました。

授業のあと、我々は還暦記念に「リターン」という文集をつくりました。いま読み返しても、髪の毛を白くした

生徒たちの熱き想いが伝わって来ますので、目次だけでも紹介しましょう。

**A組**からは、木村輝美の「寺と神社」「友」と真溪佐智子の「第二の人生を生きる」そして、靖子McDonnellの「振り返れば三十八年」が、**B組**からは、田中征江の「私を通り過ぎた三つの会社」「ヨーロッパイイ考」と石渡博之の「われらが世代」「思い出すまゝ」が、**C組**からは、鈴木孝「Mr.S」と竹中水及の「二〇〇歳の同期会を」と古川興裕の「還った！」が寄せられました。**E組**からは、岡安慶子「第二の青春」始まり、始まり「だけでしたが、**F組**からは、青木千津子の「字を『書く』のが好き」、齋藤和子の「日々思ふこと」、谷本晴美の「十二同期会に参加して」、中田親子の「締め切りになって」、福本理乃の「遂に大島へ」、松島千佳子の「再び教室で」、上田雅芳の「アキシメント」、小島洋児の「私の『オアシス計画』」、高宮二郎の「幸運な鮭」、橋本浩一の「人生の、ひとまわり、六十年に当たって」と二人もの文章が寄稿されました。これらエッセイの他に、「**なんでもベスト5**」という企画で、読書、映画、

音楽からレストランや落語ベストなどのランキングも載せたので、多彩で楽しい文集になりました。

中屋澄子先生はじめ多くの先生がたが亡くなられましたけれど、我々の仲間の訃報も少しずつ聞くようになりました。これからは皆の生きた証を、たとえ数行でも文章というカタチで記録していきたいと思います。

(F組・小島洋児)



# 恩師訃報 佐々木益男先生、ご逝去

去る7月30日に、佐々木益男先生が逝去されました。享年、104歳でした。佐々木先生は1940年昭和15年(創立された第二東京市立中学校教諭として市立向島商業学校教頭から赴任され、22年4月東京都杉並区立西田中学校長に栄転されるまでの7年間本校に英語の教諭として在籍しました。第二市立中創設当時は川島初代校長と「東京で一番の学校」を自指し尽力され、戦中は勤

の一端をご紹介し、あわせてご冥福をお祈り申し上げます。

労働員の生徒と共に工場で寝食を共にし、終戦後は母校の再建にあたられるなど激動の創設期において母校の発展のために尽力されました。その後多く中高校の校長を勤め後進を育てられ、平成10年に教育界から引退されています。

ここで、故人が百歳を迎えたときに自ら記した「経歴書」の記述に基づき、かつてその聲に接した教員の子の皆さまに、そのお人柄と業績



佐々木益男先生

1907年(明治40年)4月1日に出生されました。最終学歴は、大正15年3月 広島高等師範学校臨教(現、広島大)を卒業され、同年4月 北海道庁立名寄中学校教諭を振り出しに、同海川中学校教諭を勤めますが、病を得て、昭和4年7月に休職されました。その後、6年4月に北九州市小倉私立常盤中学校教諭として再出発されました。この頃、信仰に目覚められ、7年北九州小倉バプテスト協会でクリスチャンとして洗礼を受けられております。

そして、クリスチャンとしての伝道・牧会活動を平成10年高齢のため中止・引退するまで生涯を貫かれ、主な著作だけで4冊を遺されました。昭和13年4月上旬東京市立向島商業学校教諭に補され、事情は不明

ですが翌14年9月に同校の教頭の辞令を受けられておりますが、その翌15年市立三中の教諭として本校に赴任されています。戦雲近づくなかでどのような想いで英語教育にあたられたのでしょうか。

皇国民の教育が目的とされた大日本帝国はポツダム宣言を受諾し連合軍に無条件降伏をしました。焼跡の廃墟のなかで、GHQの指導のもと日本国憲法が改正公布され、新制中学校がスタートしました。母校は、東京都立新制文京高等学校として生まれ変わり、男女共学となりました。佐々木先生はこの新しい日本の礎を築くべく、新制中学校の校長として、杉並区立西田中学校長に赴任され、中野区立第六中学校、豊島区立千川中学校長を勤められました。敗戦により価値観が百八十度転換するなかで、先生は民主教育の在り方を求めて、29年8月フルブライト交換教師として渡米、北米フロリダ州立大学に留学されました。中等学校管理指導を研修、12月からオクラホマ州エドモントン市立高等学校で校長職として4カ月勤務され、翌30年4月再び千川中学校の校長に復職されました。その後、豊島区立高田中学校長をへて、36年には東京都教育委員会での人事部長で課長待遇で都の教育指導にあたられました。そして、38年から43年迄向丘高等学校長を最後に定年退職されました。その後、請われて、北九州市西南女学院高等学校校長や杉並区のみ幼稚園理事長、杉並区西荻教会付属幼稚園長を歴任され、58年3月同園を退職され、公職から退されました。同年4月その多年にわたる教育界における功績を顕彰され勲四等瑞宝章を授章されました。シャローム(ヘブライ語で平和の意)。



平成23年度 教職員移動

◎転入

- 戸谷 賢司 校長(退職)
- 森下 治生 国語(退職)
- 齋藤 安教 国語(武蔵丘)
- 無木 潔 倫理(退職)
- 寺尾 武之 数学(青山)
- 飛田 丞 化学(墨田川)
- 山口香菜子 英語(一橋)
- 横堀 幸男 育休前経営企画  
室長(板橋区立向原中)
- 黒川 愛里 主事(北園)
- ◎転入
- 星野 裕史 校長(南葛飾)
- 櫻井 仁美 国語(駒場)
- 濱 守男 国語(板橋)
- 井上 通泰 倫理(四商)
- 斉藤 康二 数学(上水)
- 岡野 郁夫 化学(竹台)
- 前川 達郎 保体(新規)
- 高安真有子 英語(新規)
- 桑原 浩司 英語(北園)
- 竹内 智子 主任(北園)
- 岡村 真実 主事(新規)

**16期卒B組クラス会**  
2010年10月に、高校卒業して初めてのクラス会を開きました。そして、11年6月18日にまたまた、開催しました。担任の毛利先生もお元気で、米寿のお祝いまでクラス会をしようと誓い合いました。



**第16期同期会**  
平成22年11月14日(日) 卒業以来初めて46年ぶりに16期(昭和39年3月卒業)の同期会を大塚駅前の「ホテル

ベルクラシック東京」で開催いたしました。  
当日は、恩師の「石上 二郎先生(A組担任)、「赤坂 正雄一先生(E組担任)のご出席をいただき総勢100名を越す同期の皆様が参集、思い出話に花が咲き、明る楽しい時間を過ごす事ができました。



今回の同期会は平成24年に開催する予定にしておりますので、今回で都合で出席いただけなかった同期生の方々には、是非、万障お繰り合わせいただきご出席くださいますようお願いいたします。  
(学年幹事 E組 大川(影山) 衛  
H組 竹本(後藤) 悠)

**26期卒C組クラス会報告**  
26期卒C組 幹事 高崎です。、7月2日(土)ととや 魚丸 大塚店で無事にクラス会を終えました。写真をいくつか添付します。

今回は今まで一番少ない14人でしたが、太田三郎先生はじめ皆元気に楽しく二次会まで愉快地過ごしました。年々参加人数が減る中、これからも一杯参加呼びかけをしたいと思います。何卒宜しく御願ひ申し上げます。(写真はHPをご覧ください)

**21期卒業生の皆様へ**  
我が年代は激動の社会を体験し、大方の方々皆元気に還暦を迎えておられること存じ、またそうあってほしいと祈っています。

私は、今も定期的に同窓生の面々と楽しく懇親会を開催しています。こままは、第21期卒業生の方におかれましては、近況をお知らせいただければ、大変嬉しく存じます。ご連絡先等をお知らせ戴ければ、この先楽しい同窓懇親会のお知らせ等をお送りしたいと思います。

この機会のご連絡を心よりお待ちしております。ご連絡先：高橋 alto. ponte@kabaynet.ne.jp  
第21期卒業3年D組 高橋 博

37期生の皆さま

37期生の皆さま、平成22年の「同窓生の集い」、同期会にはご多忙の中で参加下さりまして有り難うございました。同期会では懐かしの各クラスごとのスライドを当時の曲をバックに流しながら観覧したり、元担任の先生方へ直撃インタビューを行ったりと友人と共に楽しいひとときを過ごして頂けたと思います。さて会の最後にご案内しました母校への募金箱ですが、予想をはるかに上回る金額(66,600円)が集まりました。皆さまの母校愛の賜物ですね。先日、総代会の場で同窓

会へ全額を寄付させて頂きました。この場をお借りしましてご報告させて頂きます。本当に有り難うございました。37期クラス幹事一同



旧制二期E組のクラス会

旧制二期E組のクラス会を12月17日行いました。参加者13名、平成22年度で全真満80歳に到達しました。このクラス会は最近では毎年春に一泊、秋に都内と年間2回開催しています。(HPに続く)

17期同期会の報告

平成22年11月6日(土) 午後5:00、場所 霞が関ビル35階：東海大 学校友会館 会費 6,500円で開催されました。詳しくは、学年幹事E組 大橋邦彦までご連絡下さい。



水泳部OB会報告

東日本大震災の余韻もまだ冷めやらぬ3月26日(土) 3時から、池袋東急地下の土風炉で、水泳部のOB会が開かれました。今回は、19期から21期までの限られたOBで20人弱の集まりでしたが、来年の3月には期の範囲を広

19期同期会を来年開催予定

19期同期会は、クラス幹事会を開き、来年中に、第2回19期同期会を開催する予定で準備を始めました。

詳細が決まりましたら、同窓会ホームページに掲載しますので期待下さい。また、今号の紫笥同封のクラス名簿に住所を知っているお知り合いの方で、不明の方がおられましたらクラス幹事までご連絡下さい。



げて再度開催したいと思います。連絡は、HPに掲載しますので、気をつけて見て下さい。(梶野)



◆運営協賛金 協力者一覧

297名様及び12期同期会から1,177,073円のご出資を頂きました。誠に、ありがとうございました。

Table listing names and amounts of contributions for the 2011-2012 period. Includes categories like 100,000円, 20,000円, etc., and names such as 室伏孝一, 稲葉一春, etc.

Table listing names and amounts of contributions for the 2011-2012 period. Includes names such as 吉田明, 堀明彦, 阪本真也, etc.

◆奨学賛助金 協力者一覧

奨学賛助金に83名様から1,600,000円のご出資を、その他寄付として15名と1団体から47,000円を頂きました。誠に、ありがとうございました。新奨学金15,000円を、43名に贈りました。合計636,000円。卒年優秀者表彰として、成績優秀者及び皆勤者60名に3,000円を贈りました。合計180,000円 末様からの寄付は別途報告します。

Table listing names and amounts of scholarship contributions. Includes categories like 1,000,000円, 50,000円, etc., and names such as 江口秀夫, 清水恭彦, etc.



http://www.bunkyo-ob.net/

TOPページ

ナビゲーション

Screenshot of the website homepage showing navigation menus, news items, and a calendar of events.

- ◆ 同窓会ニュース
◆ 会 則
◆ 同窓会誌「紫笥」
◆ 役員紹介
◆ 住所変更届
◆ 関連リンク
◆ クラス会・同期会の報告
◆ OB ネット
◆ 協賛 CM
◆ sitemap

- ◆ 東京都立文京高等学校HP
◆ 甲子園への道 野球部：球祭会
◆ 男子バスケット部
◆ 恩師からの便り
◆ 70周年記念文京小史ストリーム
◆ 創立70周年記念式典
◆ 文京小史（70年の軌跡）
◆ 同窓生便り 海外から
◆ コラム
◆ 東京校歌祭（ビデオ）
◆ メールマガジン登録・解除



- ◎ 青字に青の下線があるのはリンクが張ってあります。
◎ 写真はサムネイルになっております。クリックすると大きな写真になります。
◎ ホームページで同窓会のニュース、クラス会・同期会報告、文京高校の様子などをお知らせしていきます。皆様のお便りをお待ちしております。 文責：中嶋（20期）

- 総代会議事録 ・ 紫雲祭（文化祭）
同窓会の集い ・ 招待期恩師出欠表
卒業年度早見表 ・ 文京在校生は今
母校への奨学賛助金申込フォーム
同窓会運営協賛金申込みフォーム
同窓生協賛 企業広告申込フォーム
荒山孝郎氏大陸最高峰を制覇
季節折々の文京高校学び舎（写真集）
プライベートポリシー



東京都立文京高等学校同窓会会則（平成 21 年 4 月 26 日改正）

- 第1条（名称・事務所）本会は東京都立文京高等学校同窓会とし、事務所を母校に置く。
- 第2条（目的）本会は会員相互の親睦をはかり、併せて母校の発展に協力することを目的とする。
- 第3条（事業）本会は前条の目的を達成するために、次の事業を行う。  
 (1) 会員情報の管理 (2) 会報の発行 (3) 同窓生の集い  
 (4) ホームページの運用 (5) 母校支援 (6) その他
2. 前項の事業を行うため、会員部、広報部、集い部、催事部を置く。
- 第4条（会員）本会は第三東京市立中学校・東京都立豊島中学校・東京都立文京新制高等学校・東京都立文京高等学校の卒業生及び在籍経験者で入会を希望し役員会の承認を得た者をもって通常会員とし、現旧教職員をもって特別会員とする。
- 第5条（役員）本会の役員は下記のとおりとし、職務を次の通り定める。  
 1. 会長（1名）本会を総理し、本会を代表する。  
 2. 副会長（若干名）会長を補佐し、会長の事故のある場合は代理を務める。  
 3. 総務部長（1名）、副部長（1名）各会議の案内及び、会議の運営並びに議事の記録をする。  
 4. 会計部長（1名）、副部長（1名）本会の資産および金銭収支の管理をし、予算の立案・決算の報告をする。  
 5. 事業部長（各1名）、副部長（各1名）各事業運営の企画・立案並びに責任者として実務を遂行する。
- 第6条（常任幹事）第5条の役員の外に役員会の承認を得て常任幹事をおく。常任幹事は常任幹事会に出席し、本会の目的遂行に努めるとともに、各部に所属しその実務遂行を補佐する。
- 第7条（学年幹事）学年幹事は各学年2名とし、総代会に出席し、議案の審議・議決（出席者の過半数）及び学年の意向を役員に伝え本会の運営・発展に寄与する。また同期会の開催に努める。
- 第8条（監査）監査（2名）は本会の運営および会計を監査する。監査は役員会等の会議に出席する。但し、票決には加わらない。なお監査の選任及び任期は役員に準ずる。
- 第9条（名誉会長・顧問）本会に名誉会長及び顧問を置くことができる。名誉会長及び顧問は、会長の要請ある場合は会合に出席し参考意見をのべることができる。
- 第10条（会議）本会は下記の会議を開催し運営する。  
 1.（役員会）役員で構成し、本会運営の基本方針となる議案の立案並びに案件の審議・決裁をする。  
 2.（常任幹事会）役員及び常任幹事で構成し、役員会の議案を審議する。  
 3.（総代会）学年幹事で構成し、年1回開催し、議案の審議並びに採決をする。
- 第11条（役員の任期）役員の任期は1年とする。但し、留任を妨げないが、満75歳までとする。
- 第12条（役員の選任）本会の会長及び役員は下記のとおり選任する。  
 1.（会長の選任）会長は、年度末の役員会並びに常任幹事会の議決を受け、総代会の承認を得る。  
 2.（役員選任）役員は会長が推挙し、総代会の承認を得る。
- 第13条（学年幹事の選任）学年幹事は、同学年のクラス幹事の推薦を受け役員会の承認を得る。任期は各学年で決める。なおクラス幹事はクラス会の互選による。
- 第14条（名誉会長の選任）名誉会長は5年以上の同窓会会長経験者か、顕著な社会的貢献者を、役員会で推挙する。
- 第15条（顧問の選任）顧問は旧教職員及び10年以上の同窓会役員経験者を、役員会で推挙する。
- 第16条（会計）本会の会計は入会金・寄付・事業収益・利子およびその他の収入をもって支弁する。
- 第17条（年度）本会の年度は4月1日より翌年3月31日とする。
- 第18条（改正）本会則は役員会の議決の後、総代会の承認を得る。会報・ホームページに掲載する。
- 付 則 (1) 本会の運営につき必要な事項は別に定める。  
 (2) 学年幹事の選任は各学年とも積極的に行う。但し、平成23年度末までを経過期間として学年幹事を選出できない場合は従来のクラス幹事がその任に当たる。  
 (3) 本会則は昭和23年夏（期日は不詳）に施行された。  
 (4) 本会則は次のとおり改正された。  
 昭和33年8月23日  
 平成14年4月13日  
 平成16年4月11日  
 平成21年4月26日

平成 23 年度 文京高校同窓会 予算

平成 23 年 4 月 1 日 ～ 平成 24 年 3 月 31 日  
 会長 杉本 安弘 (12期C)

【収入】

科 目	予 算 額
前年度繰越金	6,950,662
運営協賛金	1,200,000
広告掲載料	350,000
集い参加費	100,000
預金利息	10,000
その他寄付	20,000
小 計	8,630,662
同窓会入会金	(270名) 4,455,000
合 計	13,085,662

【支出】

科 目	予 算 額
名簿作成・発送費	150,000
会報発行費	1,100,000
会報発送費	1,700,000
母校支援費	500,000
総代会開催費	20,000
同窓会運営費	300,000
集い開催費	1,190,000
校歌祭後援費	130,000
紫雲祭参加費	50,000
HP 運営管理費	500,000
周年行事積立金	200,000
卒年優秀者表彰	180,000
予備費	2,610,662
合 計	8,630,662

平成 22 年度 文京高校同窓会 会計報告

平成 22 年 4 月 1 日 ～ 平成 23 年 3 月 31 日  
 会計部長 有賀 慶子 (12期F)

【収入】

科 目	決 算 額
前年度繰越	7,357,144
入会金	(223名) 3,679,500
運営協賛金	1,177,073
広告掲載費	320,000
集い会費	112,000
預金利息	11,801
その他寄付等	57,000
合 計	12,714,518
単年度合計	5,357,374

【支出】

科 目	決 算 額
名簿作成費	26,748
会報発行費	1,024,355
会報発送費	1,685,908
母校支援費	500,000
総代会開催費	28,110
同窓会運営費	254,583
集い開催費	1,031,711
校歌祭後援費	128,890
紫雲祭参加費	32,576
H P 運営管理費	523,540
周年行事積立金	200,000
卒年優秀者・皆勤者表彰	(60名) 180,000
予備費	147,435
合 計	5,763,856
繰越金（初期運営費）	6,950,662

奨学金基金

前年度残	収 入	支 出	本年度残
7,304,338	<賛助金> 1,600,000	<奨学金> 636,000	8,268,338

基本財産明細

科 目	前年度残	増 減	本年度残
信託・定額預金	34,474,177	77,983	34,552,160
周年行事積立金	0	200,000	200,000
財産目録合計	34,474,177	277,983	34,752,160

平成 23 年 4 月 12 日

監査の結果以上に相違ないことをご報告申し上げます。

監 査 青木 一郎(6期B) 鈴木 秀男(8期B)

**編集後記**

今号から、広報部長として、紫笥の編集に携わることになりました。多くの同窓生、とりわけ、在校生の皆さんにも、紫笥に親しんで頂きたいと、オリジナルA4版40頁に挑戦しました。記事の検索をしやすいするため、目次をつけました。

新企画として、「親子で文京生を始めましたので、候補の方の自薦、他薦をお願いいたします。

今年、王電百周年です。記念日に、レトロ型の都電を貸し切って走らせました。私たちの目には、現在しか見えませんが、歴史に関心を持つと、過去が見え始め、諸先輩方の歩みと、目の前の何気ない風景が現在と重なり合っており深く見え始めます。70年の伝統の歩みと、これからの新しい文京の歩みを見守ってくれている先輩方や諸先生方の、温かい眼差しを感じていただければ幸いです。皆様方のご協力に感謝します。

(梶野)